



*The
University
of
Tokyo
1999*

東京大学の概要

平成11年度

学年暦（平成11年）

平成11年4月 1日（木）	学年始め
〃	春季休業（～7日）
12日（月）	入学式（日本武道館）
7月11日（日）	夏季休業（教養学部を除く）（～9月10日）
30日（金）	夏季休業（教養学部）（～8月31日）
12月25日（土）	冬季休業（～1月7日）
平成12年3月28日（火）	卒業式（大講堂）
29日（水）	学位記授与式（大講堂）
31日（金）	学年終り

東京大学広報センター

東京大学の情報発信専用の施設として、東京大学と一般社会(国民)とのコミュニケーションを深め、より広範な情報交流を行うことにより、高等教育、学術研究等に対する一層の理解と協力を得ることを目的として、平成7年9月21日に龍岡門横にオープンした。なお、情報提供の概要としては、次のコーナーが準備されている。

1階コーナー	視聴覚コーナー	情報検索コーナー
2階コーナー	研究情報コーナー	大学情報コーナー

目 次

総 長	挨拶	2
	歴代総長	3
沿 革	沿 革	4
	沿革略図	6
組 織	役 職 員	8
	機 構 図	10
	学部 学科・学科目数等	12
	大学院研究科 専攻・講座数等	13
	附置研究所	14
	学内共同教育研究施設	16
	全国共同利用施設	17
	教職員数	17
入学・在籍・卒業後の状況等	学生・研究生・聴講生数	18
	学部学生の入学状況	20
	大学院学生の入学状況	20
	入学者選抜方法等の概要	22
	大学院入学者選抜方法の概要	23
	学部卒業生数	24
	大学院修了者数	24
	論文提出による博士学位取得者数	25
	学部卒業生の卒業後の状況	26
	大学院修了者の修了後の状況	27
	大学院における学生の交流状況	28
	附属学校の入学定員・在学者数	30
国 際 交 流	国際交流協定締結状況	31
	外国へ留学している学生数	34
	外国人留学生数	35
	研究者交流状況	36
	国際交流会館	37
	発展途上国との学術交流・協力	38
研 究 体 制	研究員等の受入状況	39
	寄付講座・寄付研究部門設置状況	40
	国有特許保有件数	41
附属病院診療科等		42
部局別蔵書数		43
財 政	平成10年度支出総額	44
	科学研究費補助金	45
	外部資金	45
キャンパス	施設等所在地及び土地・建物面積	46
	講堂等施設・学生関係施設等	49
	施設分布図	50
	キャンパス計画の概要	52
	本学への経路 本郷・駒場	53
	本郷・駒場キャンパス建物配置図	54



1999年は、東京大学の百二十年を越える歴史にとって、きわめて重要な転機となるはずの年です。1998年にその一部の設置が認められていた大学院の「新領域創成科学研究科」が正式に発足し、基盤科学、先端生命科学、環境学の三系に修士課程の学生たちを迎え入れることになったからです。その研究棟の一部の建設は、物性研究所と宇宙線研究所との建物の竣工が近づきつつある千葉県柏市の新キャンパスに、本年度中に始まろうとしております。これまで本郷と駒場で行われていた東京大学の教育と研究に、新たな拠点が生まれたことになるのです。

こうして、東京大学のキャンパスの三極構造構想が実現のはこびとなったことは、まことに喜ばしいことでもあります。だが、その喜びは、東京大学のみだりな膨張を祝福することをいささかも意味してはおりません。「新領域創成科学研究科」の成立は、学部や研究科の枠を超えた大がかりなスクラップ・アンド・ビルドを前提としていたからです。それは、何よりもまず、全学的な視点からの大学の未来を見据えた改革だったのです。また、1980年以降の東京大学の歩みが、膨張よりもむしろ、創造的な収縮とも呼ぶべき力学にしたがっていたことも見落としてはならないでしょう。実際、1981年には宇宙航空研究所を、1984年には文献情報センター、1988年には東京天文台を、1997年には原子核研究所が廃止され、それぞれが独立した国立の機関として出発するにあたり、東京大学は教官ポストを放出することでその成立に貢献しているのです。

こうした過去二十年來の経験を糧として二十一世紀に足を踏み入れようとしている東京大学には、それぞれの学部や大学院の研究科、あるいは付置研究所などの特質を相互に信頼しつつも、全学的な見地から新たな事態への取り組みを優先しようとする新たな伝統が根付きつつあります。それが保証する決断の早さが、組織としての柔軟さと無縁であろうはずありません。日本で、もっとも古い高等教育の機関としての東京大学が、同時に、日本でもっとも新しい大学として内外から見なされているのには、そうした理由があるからなのです。もちろん、東京大学が日本を代表する研究重視型の総合大学であることは、いうまでもありません。しかし、社会における大学の本来のつとめが教育にあることは当然であります。研究を重視しつつも、教育にことのほか大きなエネルギーを注入する大学として、東京大学は、いま、来るべき世紀にふさわしくその身支度を整えているところです。

東京大学総長

蓮實重彦

名称	就任年月日	氏名
	法理文3学部総理	医学部総理
	明10. 4 加 藤 弘 之	明10. 4 池 田 謙 齋
東京大学	総 理 明14. 7 ◇ 19. 1 (事務取扱)	加 藤 弘 之 外 山 正 一
帝国大学	総 長 ◇ 19. 3 (事務取扱) ◇ 19. 3 ◇ 23. 5 ◇ 26. 3 ◇ 30. 11 ◇ 31. 5 ◇ 34. 6 ◇ 38. 12 (兼) ◇ 38. 12 大元. 8 (事務取扱) ◇ 2. 5 ◇ 9. 9	外 山 正 一 加 藤 弘 之 濱 尾 山 池 正 大 健 次 郎 外 菊 山 池 川 井 尾 錠 健 次 郎 山 松 濱 櫻 井 川 在 塚 由 喜 平 次 郎 古 小 野 長 佐 藤 賀 澤 寛 祥 一 三 繁 雄 司 男 郎 隆 一 亘 人 之 彦
東京帝国大学	昭 3. 12 ◇ 9. 12 ◇ 13. 11 (事務取扱) ◇ 13. 12 ◇ 18. 2 (事務取扱) ◇ 18. 3 ◇ 20. 12 ◇ 26. 12 ◇ 32. 12 ◇ 38. 12 ◇ 43. 11 (事務取扱) ◇ 44. 4 ◇ 48. 4	小 野 塚 由 喜 平 次 郎 長 佐 藤 賀 澤 寛 祥 一 三 繁 雄 司 男 郎 隆 一 亘 人 之 彦
東京大学	◇ 52. 4 ◇ 56. 4 ◇ 60. 4 平元. 4 ◇ 5. 4 ◇ 9. 4	大 河 内 藤 藤 一 一 健 太 郎 隆 一 亘 人 之 彦

東京大学前史 (明治元年～同10年)

名称・就任年月日・氏名
開成学校
頭 取
明元. 9 柳 川 春 三
◇ 元. 9 川 勝 近 江
◇ 元. 12 内 田 恒次郎
大学南校
南 校
◇ 2. 7 大 学 大 丞 加 藤 弘 之
◇ 2. 9 町 田 久 成
第一大学区
第一番中学
◇ 5. 2 校 長(学長) 辻 新 次
◇ 5. 10 柳 本 直 太 郎
開成学校
◇ 6. 5 伴 正 順
◇ 6. 12 畠 山 義 成
東京開成学校
◇ 10. 2 綜 理 加 藤 弘 之

名称・就任年月日・氏名
医学校
頭 取
明元. 6 前 田 信 輔
◇ 元. 10 緒 方 惟 準
◇ 2. 1 石 神 良 策
大学東校
大 学 大 丞
◇ 3. 相 良 知 安
◇ 4. 岩 佐 藤 尚 純
東 校
第一大学区
校 長(学長)
◇ 5. 8 相 良 知 安
◇ 5. 9 長 谷 川 泰 安
◇ 6. 6 相 良 知 安
東京医学校
◇ 7. 9 長 與 專 齋
◇ 10. 1 池 田 謙 齋

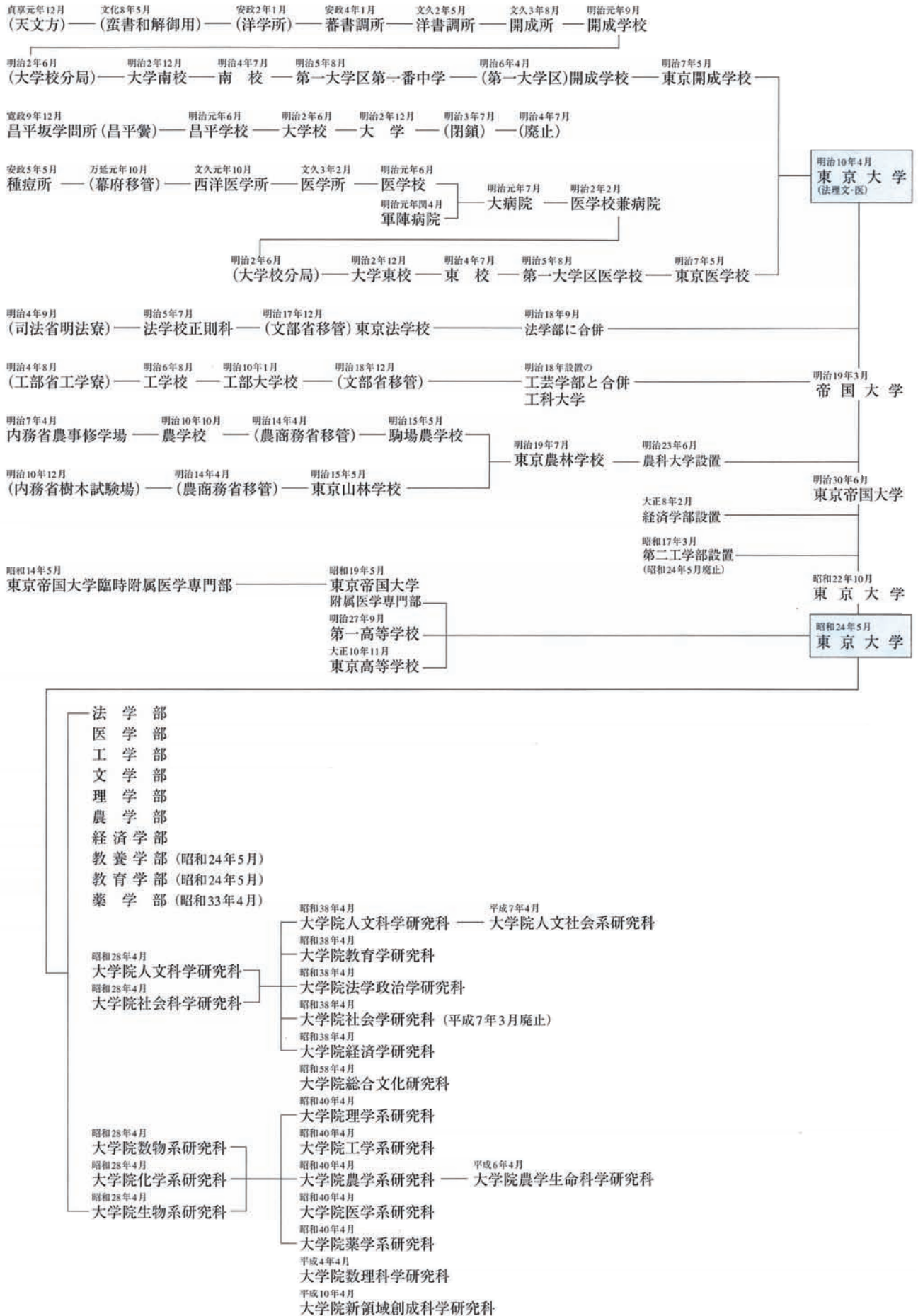
- 1877
- 明治 10. 4.12 東京大学創設(東京開成学校と東京医学校を合併、旧東京開成学校を改組し、法・理・文の3学部、旧東京医学校を改組し医学部を設置、東京大学予備門を付属)
11. 12 文部省、東京大学に学位(学士号)の授与権を与える
12. 4 東京大学の授与する学士号を法学士・理学士・文学士・医学士・製薬士とする
13. 8 法理文の三学部に学士研究科を設置(大学院の前身)
14. 6 東京大学職制を制定(東京大学に総理を置き、4学部と予備門を統括)
14. 8 諮詢会を設置(評議会・学部教授会の前身)
17. 8 本部事務室及び法学部・文学部を神田錦町から本郷に移転
17. 10 東京大学副総理を置く
18. 9 理学部を神田錦町から本郷に移転
19. 3 帝国大学令公布 工部大学校を統合して帝国大学に改組(法・医・工・文・理の5分科大学及び大学院を設置)
19. 3 大学院規程を制定(攻究期間2年以内)
19. 4 分科大学諸学科の課程を制定(法・工・文・理は修業年限3年、医は4年)
20. 5 学位令公布(学位は博士・大博士とし、授与権者を文部大臣とする)
20. 7 分科大学卒業生に授与する学士号は称号とし、法学士・医学士・薬学士・工学士・文学士・理学士とする
21. 5 初めて博士号を授与
23. 6 農科大学設置
26. 8 帝国大学令中改正(評議会の条項改正、講座制創設、各分科大学に教授会設置)
30. 6 帝国大学を東京帝国大学と改称
- 1916
- 大正 5. 4 伝染病研究所を設置
8. 2 帝国大学令改正(分科大学を廃し学部を置く)本学に法・医・工・文・理・農の各学部のほか経済学部を新設
9. 7 学位令改正(大学が授与権、博士は論文提出のみとする)
10. 3 本学学位規則を制定(法学・医学・薬学・工学 文学・理学・農学・経済学の各博士)
10. 4 学年を4月1日から翌年3月31日までとする
10. 7 航空研究所を設置
10. 11 東京天文台を設置
14. 7 大講堂落成
14. 11 地震研究所を設置
15. 8 本郷区本富士町の前田侯爵邸敷地約42,000㎡を所有(農学部敷地と土地交換)
- 1935
- 昭和 10. 7 農学部本郷向ヶ岡弥生町に移転(第一高等学校と敷地交換)
10. 11 外国人の学部入学に関する規程を設ける
14. 5 臨時附属医学専門部を設置
16. 10 大学・学部等の修業年限の臨時短縮に関する勅令公布
16. 11 東洋文化研究所を設置
17. 3 第二工学部を設置
19. 1 南方自然科学研究所を設置
20. 1 放射線化学研究所を設置
20. 6 帝国大学処務規程制定(事務局、学生部を設置)
21. 3 理工学研究所を設置(航空研究所を改組)
21. 8 社会科学研究所を設置
22. 3 教育基本法、学校教育法公布(大学令等廃止)
22. 10 東京帝国大学を東京大学と改称(帝国大学令等を改正)
24. 5 第二工学部学生募集を停止
24. 5 国立学校設置法公布 新制東京大学創設(教養学部・教育学部が新設され、法・医・工・文・理・農・経済・教養・教育の9学部設置)、新聞研究所・生産技術研究所を新設
24. 10 学部通則一部改正(修業年限4年、前期2年は、教養学部、後期2年は各学部において教育、医学部医学科は修業年限を4年)
25. 3 史料編纂所、文学部附属から本学附置研究所となる
26. 4 教育学部附属中学校・高等学校を設置(東京高等学校を廃止)
28. 3 大学院学制(新制)を制定
東京大学大学院設置(人文科学・社会科学・数物系・化学系・生物系の5研究科を設置)
28. 4 新制大学院発足(学位規則公布)(新制度の学位は博士・修士の2種)
28. 8 応用微生物研究所、宇宙線観測所を設置
29. 9 「国立大学の講座に関する省令」を制定
30. 7 原子核研究所を設置
31. 10 大学設置基準制定
32. 4 物性研究所を設置
32. 4 東京大学学位規則を制定
33. 4 薬学部を設置
33. 4 航空研究所を設置(理工学研究所を廃止)

- 34. 4 事務局に部制を実施
- 35. 5 東京大学事務局組織規程を制定
- 35. 12 事務局管轄課を改組し施設部を設置
- 37. 3 生産技術研究所六本木に移転
- 37. 4 海洋研究所を設置
- 38. 4 大学院の人文科学・社会科学の2研究科を改組し、人文科学・教育学・法学政治学・社会学・経済学の5研究科を設置
- 39. 2 東京大学名誉教授称号授与規則を制定
- 39. 4 宇宙航空研究所を設置(航空研究所を廃止)
- 40. 4 大学院の生物系・数物系・化学系の3研究科を改組し、理学系・医学系・薬学系・工学系・農学系の5研究科を設置
- 41. 4 総合研究資料館、大型計算機センター、保健管理センターを設置
- 42. 6 医科学研究所を設置(伝染病研究所を廃止)
- 42. 6 低温センターを設置
- 43. 1 医学部学生研修医問題でストライキ実施(東大紛争の発端)
- 43. 3 紛争のため大講堂での統一卒業式を中止
- 45. 4 アイソトープ総合センターを設置
- 47. 5 原子力研究総合センター・教育用計算機センターを設置
- 50. 4 環境安全センターを設置
- 51. 5 宇宙線観測所を宇宙線研究所と改称
- 52. 4 創立百年記念式典を挙行政
- 54. 9 龍岡門近傍に本部庁舎が完成し、竣工式を挙行政
- 56. 4 宇宙航空研究所を廃止(大学共同利用機関、宇宙科学研究所へ転換)
- 58. 4 大学院総合文化研究科を設置
- 58. 4 文献情報センターを設置(情報図書館学研究センターの転換)
- 58. 4 遺伝子実験施設を設置
- 60. 4 留学生教育センターを設置
- 61. 4 文献情報センターを廃止(大学共同利用機関、学術情報センターへ転換)
- 61. 7 山上会館が竣工
- 62. 5 先端科学技術研究センターを設置
- 63. 6 東京天文台を廃止(大学共同利用機関、国立天文台へ転換)

1989

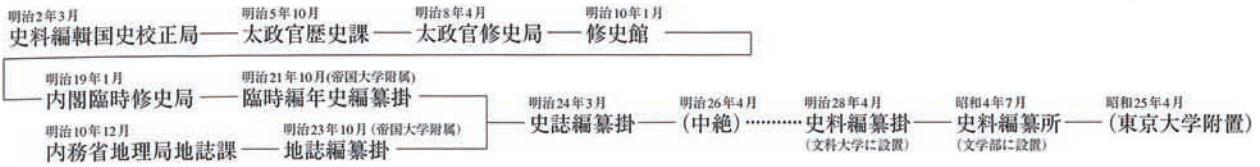
- 平成
- 元. 1 御殿下記念館が竣工
 - 2. 6 留学生センターを設置(留学生教育センターの転換)
 - 3. 3 大講堂での卒業式を再開
 - 3. 4 気候システム研究センターを設置
 - 3. 4 大学院の重点化開始
 - 4. 4 大学院数理科学研究科を設置
 - 4. 4 人工物工学研究センターを設置
 - 4. 4 新聞研究所を社会情報研究所に改組
 - 5. 4 副学長を設置
 - 5. 4 環境安全センターを環境安全研究センターに改組
 - 5. 4 応用微生物研究所を分子細胞生物学研究所に改組
 - 5. 4 生物生産工学研究センターを設置
 - 6. 4 農学系研究科を農学生命科学研究科に改称
 - 6. 6 素粒子物理国際研究センターを設置
 - 6. 6 地震研究所を全国共同利用研究所に改組
 - 7. 4 人文科学研究科を人文社会系研究科に名称変更・改組し、社会学研究科を廃止
 - 7. 4 アジア生物資源環境研究センターを設置
 - 8. 5 総合研究資料館を総合研究博物館に改組
 - 8. 5 大学総合教育研究センターを設置
 - 8. 5 国際・産学共同研究センターを設置
 - 8. 5 大規模集積システム設計教育研究センターを設置
 - 8. 5 事務局・学生部を一元化(研究協力部設置、庶務部を総務部に改称)
 - 9. 3 原子核研究所を廃止(大学共同利用機関、高エネルギー加速器研究機構へ転換)
 - 9. 4 大学院の重点化完了
 - 10. 4 大学院新領域創成科学研究科を設置
 - 10. 4 駒場オープンラボラトリーを設置
 - 10. 4 空間情報科学研究センターを設置
 - 11. 4 先端経済工学研究センターを設置
 - 11. 4 高温プラズマ研究センターを設置
 - 11. 4 教育用計算機センター・大型計算機センターを情報基盤センターに改組

学部・大学院沿革

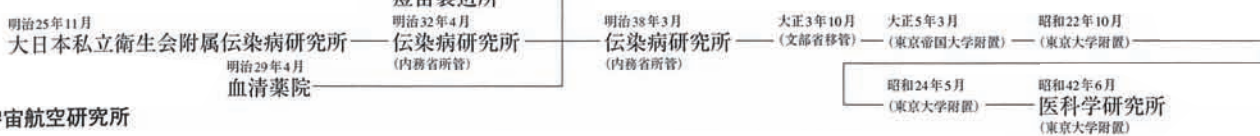


各研究所等沿革

史料編さん所



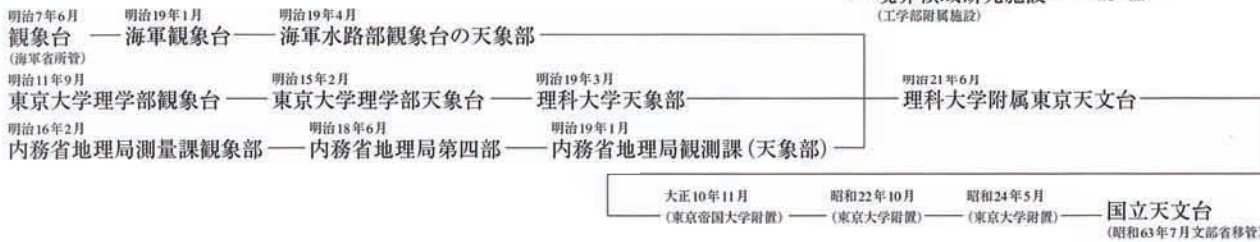
医科学研究所



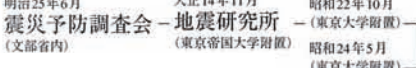
宇宙航空研究所



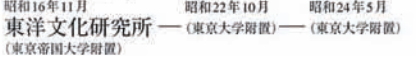
東京天文台



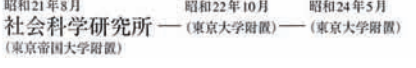
地震研究所



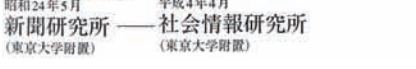
東洋文化研究所



社会科学研究所



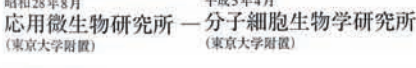
社会情報研究所



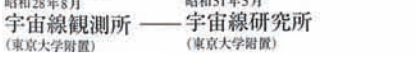
生産技術研究所



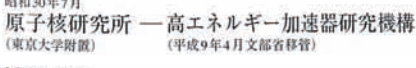
分子細胞生物学研究所



宇宙線研究所



原子核研究所



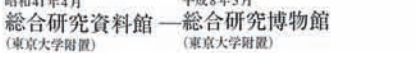
物性研究所



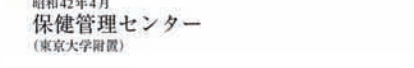
海洋研究所



総合研究博物館



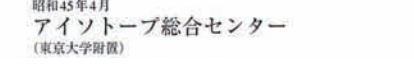
保健管理センター



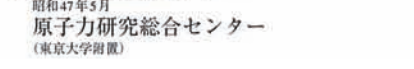
低温センター



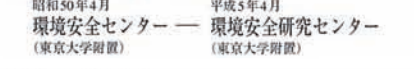
アイソトープ総合センター



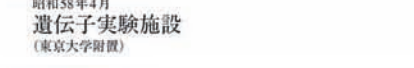
原子力研究総合センター



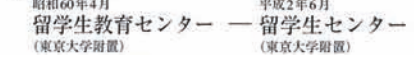
環境安全研究センター



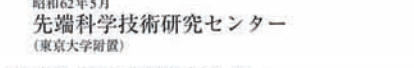
遺伝子実験施設



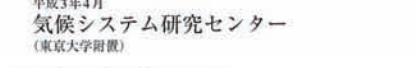
留学生センター



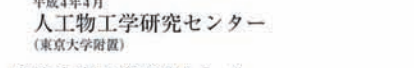
先端科学技術研究センター



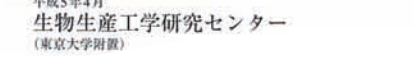
気候システム研究センター



人工物工学研究センター



生物生産工学研究センター



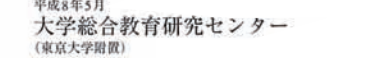
素粒子物理国際研究センター



アジア生物資源環境研究センター



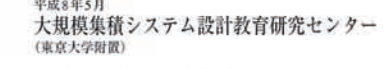
大学総合教育研究センター



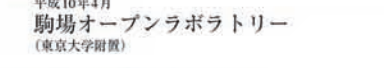
国際・産学共同研究センター



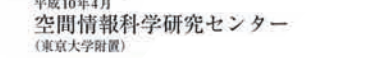
大規模集積システム設計教育研究センター



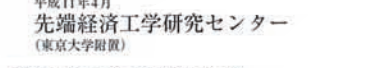
駒場オープンラボラトリー



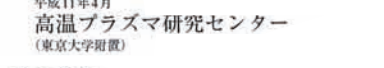
空間情報科学研究センター



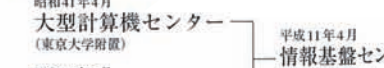
先端経済工学研究センター



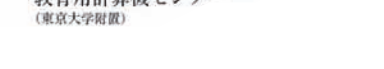
高温プラズマ研究センター



情報基盤センター



教育用計算機センター



総長	蓮 實 重 彦	医事課長	永 井 義 美
総長室		附属病院分院長	藤 田 敏 郎
副学長	青 山 善 充	事務長	柳 橋 恒 久
副学長	小 林 正 彦	大学院工学系研究科・工学部	
		工学系研究科長・工学部長	中 島 尚 正
事務局		原子力工学研究施設長	
事務局長	板 橋 一 太	総合試験所長	
企画調整官	及 川 雅 勝	工学系研究科等事務部長	袖 原 義 久
総務部		総務課長	大 日 方 鐵 機
総務部長	中 村 好 一	教務課長	坂 井 伍 一
総務課長	與 那 原 進	経理課長	田 中 新 太 郎
人事課長	山 下 馨 博	学術協力課長	佐々木 勉
学務課長	富 田 靖 博	大学院人文社会系研究科・文学部	
経理部		人文社会系研究科長・文学部長	田 村 毅
経理部長	谷 口 辰 男	文化交流研究施設長	
主計課長	田 添 美 樹 夫	北海文化研究常呂実習施設長	
経理課長	福 田 至	文学部・人文社会系研究科事務長	飯 塚 正 人
契約課長	高 山 保 彦	大学院理学系研究科・理学部	
管財課長	小 林 一 二 三	理学系研究科長・理学部長	小 間 篤
情報処理課長	伊 藤 則 男	原子核科学研究センター長	石 原 正 泰
施設部		臨海実験所長	森 澤 正 昭
施設部長	上 村 保 人	植物園長	長 田 敏 行
企画課長	塩 野 寛 弘	スペクトル化学研究センター長	太 田 俊 明
整備計画課長	佐 藤 政 弘	地殻化学実験施設長	野 津 憲 治
建築課長	高 橋 俊 樹	天文学教育研究センター長	祖父江 義 明
機械設備課長	森 橋 啓 裕	ビッグバン宇宙国際研究センター長	佐 藤 勝 彦
電気・通信設備課長	岡 田 康 裕	理学系研究科等事務長	植 田 榮 司
学生部		大学院農学生命科学研究科・農学部	
学生部長	岩 元 忠 幸 人	農学生命科学研究科長・農学部長	林 良 博
学生課長	干 葉 清 人	農場長	石 井 龍 一
厚生課長	中 村 直 雄	演習林長	八 木 久 義
入試課長	日 野 静 雄	牧場長	高 橋 迪 雄
研究協力部		家畜病院長	小 野 憲 一 郎
研究協力部長	村 松 君 雄 一	水産実験所長	伏 谷 伸 宏
研究協力課長	丸 山 謙 一	緑地植物実験所長	秋 田 重 誠
国際交流課長	西 堀 わか子	農学系事務部長	泉 田 千 明
留学生課長	酒 井 和 博	総務課長	高 橋 浩 己
		経理課長	鈴 木 勝 己 夫
		学術国際課長	花 俣 保 夫
附属図書館		大学院経済学研究科・経済学部	
図書館長	落 合 卓 四 郎	経済学研究科長・経済学部長	宮 島 洋
事務部長	高 橋 柏 夫	日本経済国際共同研究センター長	堀 内 昭 義
総務課長	笹 川 郁 夫 一	経済学部・経済学研究科事務長	鈴 木 昭 美
情報管理課長	山 下 洋 一	大学院総合文化研究科・教養学部	
情報サービス課長	藤 川 俊 三	総合文化研究科長・教養学部長	浅 野 播 郎
学部・大学院・同附属施設		アメリカ研究資料センター長	
大学院法学政治学研究科・法学部		教養学部等事務部長	中 村 龍 雄 夫
法学政治学研究科長・法学部長	佐々木 毅	総務課長	渡 邊 隆 夫
比較法政国際センター長		経理課長	宮 川 雅 雄 一
外国法文献センター長		教務課長	渡 邊 信 一
近代日本法政史料センター長		学生課長	西 野 顯 稔
法学部・法学政治学研究科事務長	大 川 勉	図書課長	
大学院医学系研究科・医学部		大学院教育学研究科・教育学部	
医学系研究科長・医学部長	桐 野 高 明 彦	教育学研究科長・教育学部長	佐 伯 胖
看護学校長	中 原 一 彦	学校臨床総合教育研究センター長	近 藤 邦 夫
助産婦学校長	堤 治 功	中学校長	小 川 正 人
動物実験施設長	谷 口 維 紹 男	高等学校長	
医学部・医学系研究科事務長	小 林 邦 男 二	教育学部・教育学研究科事務長	津 脇 功
附属病院長	武 谷 雄 二 教 次	大学院薬学系研究科・薬学部	
事務部長	池 之 上 忠 精 次	薬学系研究科長・薬学部長	今 井 一 洋
総務課長	兼 山 精 光	薬用植物園長	
管理課長	米 谷 光 暁	薬学部・薬学系研究科事務長	梅 澤 宣 喜
		大学院数理学研究科	
		数理学研究科長	岡 本 和 夫

大学院新領域創成科学研究科

新領域創成科学研究科長
新領域創成科学研究科事務長

似田 貝 香 門
三 浦 充

事務長

福 忠 弘

物性研究所

物性研究所長
軌道放射物性研究施設長
中性子散乱研究施設長
物質設計評価施設長
事務部長
総務課長
経理課長

福 山 秀 敏
神 谷 幸 秀
藤 井 保 彦
上 田 吉 寛
朝 日 向 吉 晟
小 泉 陸 一
安 田 道 義

附置研究所・同附属施設

医科学研究所

医科学研究所長
実験動物研究施設長
奄美病害動物研究施設長
微生物株保存施設長
遺伝子解析施設長
ヒトゲノム解析センター長
ヒト疾患モデル研究センター長
病 院 長
事務部長
管理課長
経理課長

新 井 賢 一
勝 木 元 也
笹 川 千 尋
齋 藤 泉
中 村 祐 輔
勝 木 元 也
浅 野 茂 隆
高 橋 良 了
白 井 幹 郎
尾 越 和 博

海洋研究所

海洋研究所長
研究船淡青丸船長
研究船白鳳丸船長
大植臨海研究センター長
海洋科学国際共同研究センター長
事務部長
総務課長
経理課長

平 啓 介
並 波 清
田 中 裕
宮 崎 信 之
寺 崎 誠
小 林 銀 一郎
石 川 薫
土 川 孝 平

地震研究所

地震研究所長
地震予知研究推進センター長
地震地殻変動観測センター長
地震予知情報センター長
火山噴火予知研究推進センター長
海半球観測研究センター長
八ヶ岳地球電磁気観測所長
江ノ島津波観測所長
事務長

藤 井 敏 嗣
大 中 康 譽
金 沢 敏 彦
菊 地 正 幸
渡 辺 秀 文
深 尾 良 夫
歌 田 久 司
都 司 嘉 宣
高 橋 長 五郎

学内共同教育研究施設等

総合研究博物館長
低温センター長
アイソトープ総合センター長
原子力研究総合センター長
事務長
環境安全研究センター長
遺伝子実験施設長
留学生センター長
先端科学技術研究センター長
事務長
人工物工学研究センター長
生物生産工学研究センター長
アジア生物資源環境研究センター長
大学総合教育研究センター長
国際・産学共同研究センター長
駒場オープンラボラトリー長
空間情報科学研究センター長
先端経済工学研究センター長
高温プラズマ研究センター長
保健管理センター所長
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー長

川 口 昭 彦
内 田 慎 一
唐 木 英 明
近 藤 駿 介
田 中 惠 庫
二 瓶 好 正
山 本 正 幸
大 園 成 夫
岡 部 洋 一
田 中 義 國
岩 田 修 一
大 森 俊 雄
賀 圭 治
金 子 元 久
輕 部 征 夫
二 木 鏡 雄
岡 部 篤 行
野 口 悠 紀
桂 井 誠 雄
豊 岡 照 彦
中 島 尚 正

東洋文化研究所

東洋文化研究所長
東洋学研究情報センター長
事務長

原 洋 之 介
石 井 金 夫

社会科学研究所

社会科学研究所長
日本社会研究情報センター長
事務長

廣 渡 清 吾
鈴 木 利 次

社会情報研究所

社会情報研究所長
情報メディア研究資料センター長
事務長

廣 井 脩
杉 山 光 信
卷 潤 千 恵

生産技術研究所

生産技術研究所長
千葉実験所長
計測技術開発センター長
国際災害軽減工学研究センター長
概念情報工学研究センター長
材料界面マイクロ工学研究センター長
海中工学研究センター長
事務部長
総務課長
経理課長

坂 内 正 夫
虫 明 功 臣
渡 邊 正
須 藤 研
喜 連 川 優
工 藤 徹 一
浦 環
井 手 ノ 上 正 己
佐 藤 國 雄
真 取 秀 明

全国共同利用施設

情報基盤センター長
事務長
気候システム研究センター長
素粒子物理国際研究センター長
大規模集積システム設計教育研究センター長

齊 藤 忠 夫
豊 田 勲
住 明 正
折 戸 周 治
鳳 紘 一郎

(平成11年7月1日現在)

史料編さん所

史料編さん所長
画像史料解析センター長
事務長

石 上 英 一
黒 田 日出男
柿 沼 肇

分子細胞生物学研究所

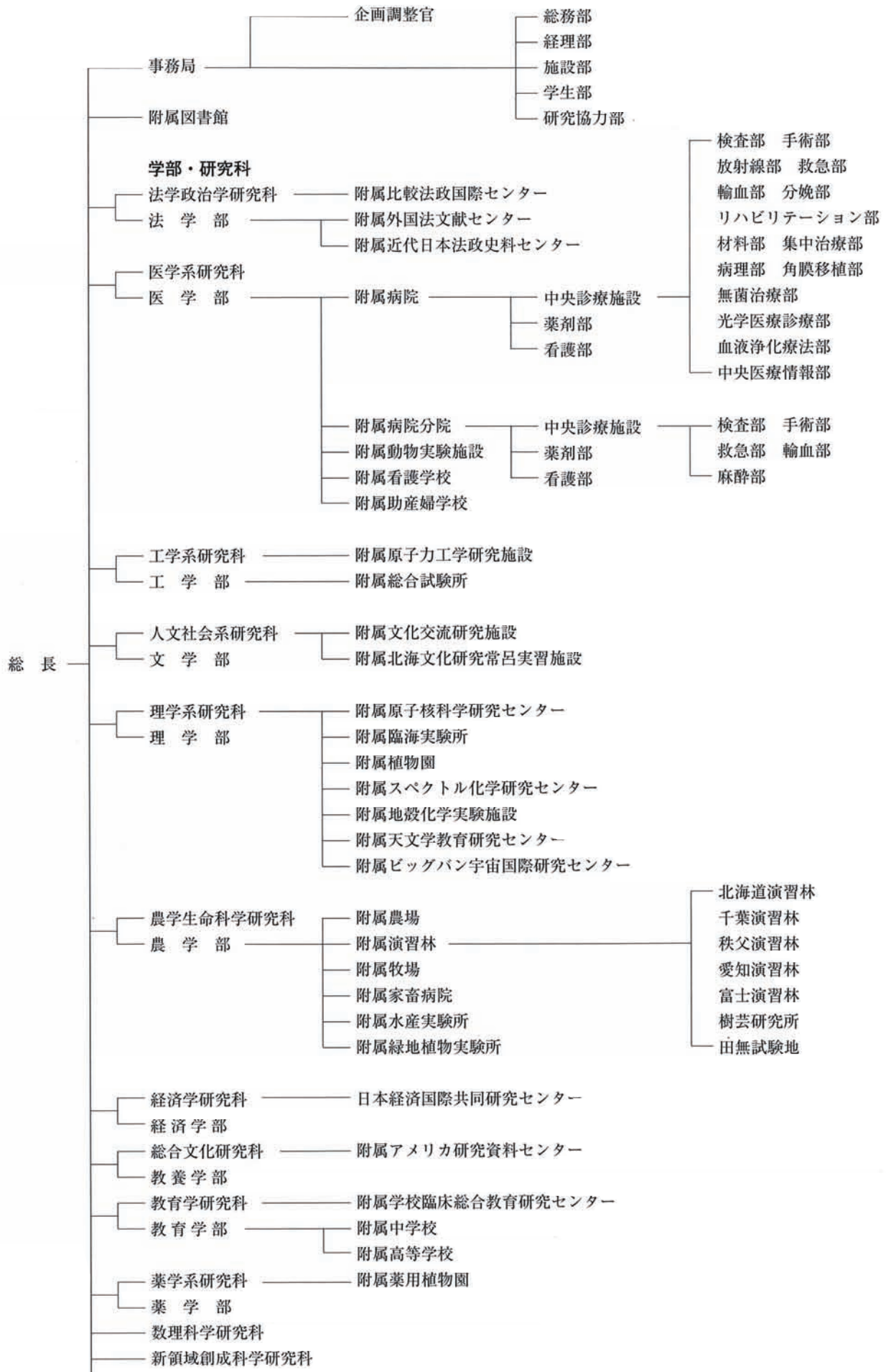
分子細胞生物学研究所長
細胞・機能高分子総合センター長
事務長

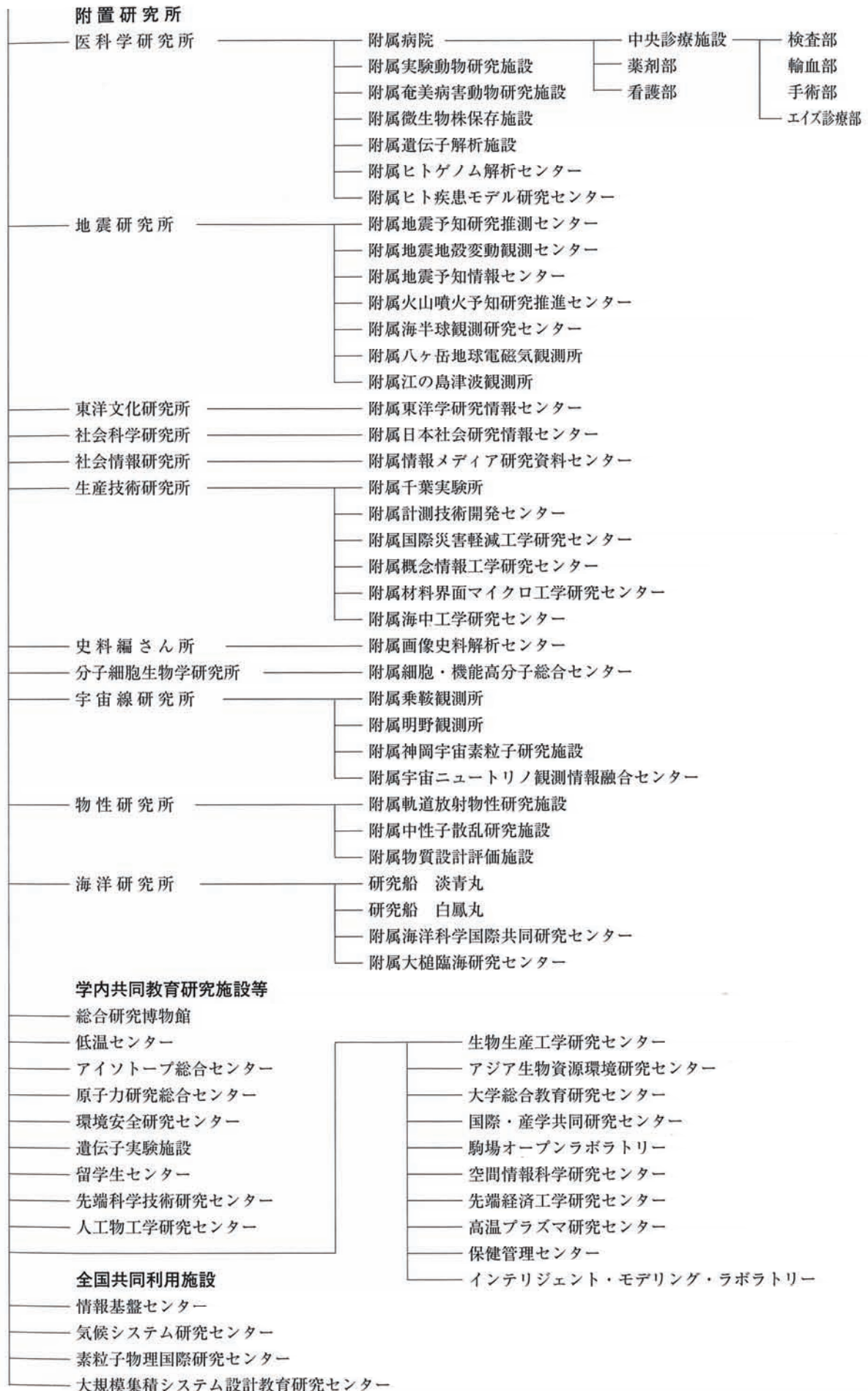
鶴 尾 隆
豊 島 近
高 橋 忠 世

宇宙線研究所

宇宙線研究所長
乗鞍観測所長
明野観測所長
神岡宇宙素粒子研究施設長
宇宙ニュートリノ観測情報融合センター長

戸 塚 洋 二
湯 田 利 典
手 嶋 政 廣
戸 塚 洋 二
梶 田 隆 章





学 部	学科等数	学 科 等 名	学科目数	学部附属施設
教養学部 (前期課程)			6	
法 学 部	3	第一類 (私法コース) 第二類 (公法コース) 第三類 (政治コース)	5	外国法文献センター 近代日本法政史料センター
医 学 部	2	医学科 健康科学・看護学科	27	看護学校 助産婦学校 動物実験施設 附属病院 附属病院分院
工 学 部	20	土木工学科 建築学科 都市工学科 機械工学科 産業機械工学科 機械情報工学科 精密機械工学科 船舶海洋工学科 航空宇宙工学科 電気工学科 電子情報工学科 電子工学科 物理工学科 計数工学科 システム量子工学科 地球システム工学科 マテリアル工学科 応用化学科 化学システム工学科 化学生命工学科	34	総合試験所
文 学 部	4	思想文化学科 歴史文化学科 言語文化学科 行動文化学科	25	
理 学 部	9	数学科 情報科学科 物理学科 天文学科 地球惑星物理学科 化学科 生物化学科 生物学科 地学科	10	
農 学 部	5	応用生命科学課程 生物環境科学課程 生物生産科学課程 地域経済・資源科学課程 獣医学課程	18	農場 演習林 牧場 家畜病院 水産実験所 緑地植物実験所
経済学部	2	経済学科 経営学科	8	
教養学部 (後期課程)	6	超域文化科学科 地域文化研究学科 総合社会科学 基礎科学科 広域科学科 生命・認知科学科	6	
教育学部	1	総合教育科学科	6	附属中学校 附属高等学校
薬 学 部	1	薬学科	3	
計	53		148	

寄付講座は別掲とする。

(平成11年度)



研究科	専攻数	専攻名	講座数	研究科附属施設
人文社会系研究科	5	基礎文化研究 日本文化研究 アジア文化研究 欧米系文化研究 社会文化研究	大26 7	文化交流研究施設 北海文化研究常呂実習施設
教育学研究科	1	総合教育科学	大6	学校臨床総合教育 研究センター
法学政治学研究科	4	公法 民刑事法 基礎法学 政治	大20 4	比較法政国際センター
経済学研究科	4	経済理論 現代経済 企業・市場 経済史	大12 8	日本経済国際共同 研究センター
総合文化研究科	5	言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学 広域科学	大34 5	アメリカ研究資料センター
理学系研究科	10	情報科学 物理学 天文学 地球惑星物理学 化学 生物化学 生物科学 地質学 鉱物学 地理学	大27 16	原子核科学研究センター 臨海実験所、植物園 スペクトル化学研究センター 地殻化学実験施設 天文学教育研究センター ビッグバン宇宙国際センター
工学系研究科	24	社会基盤工学 建築学 都市工学 機械工学 産業機械工学 機械情報工学 精密機械工学 環境海洋工学 航空宇宙工学 電気工学 電子情報工学 電子工学 物理工学 計数工学 システム量子工学 地球システム工学 金属工学 材料学 応用化学 化学システム工学 化学生命工学 情報工学 超伝導工学 先端学際工学	大84 28	原子力工学研究施設
農学生命科学研究科	11	生産・環境生物学 応用生命化学 森林科学 水圏生物科学 農業・資源経済学 生物・環境工学 生物材料科学 応用生命工学 応用動物科学 農学国際 獣医学	大30 12	
医学系研究科	12	分子細胞生物学 機能生物学 病因・病理学 生体物理医学 脳神経医学 社会医学 内科学 生殖・発達・加齢医学 外科学 健康科学・看護学 国際保健学 医科学	大27 6	
薬学系研究科	3	分子薬学 機能薬学 生命薬学	大5 4	薬用植物園
数理科学研究科	1	数理科学	大6	
新領域創成科学研究科	6	物質系 先端エネルギー工学 基盤情報学 複雑理工学 先端生命科学 環境学	大16	
計	86		大293 90	

寄付講座は別掲とする。青数字は、協力講座を外数で示す。

(平成11年度)

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	細菌 細菌感染 免疫学 ウイルス ウイルス感染 寄生虫 アレルギー学 制癌 癌細胞学 癌体質学 癌ウイルス 病理学 微細形態学 化学 細胞化学 生物物理化学 細胞生物化学 分子細胞制御 細胞遺伝学 臓器移植生理学 感染症 癌病態学 病態薬理学 ☆遺伝子制御 ☆幹細胞シグナル分子制御 ☆細胞プロセッシング ☆造血因子探索 ☆ゲノム知識発見システム	23 ☆5	実験動物研究施設 奄美病害動物研究施設 微生物株保存施設 遺伝子解析施設 ヒトゲノム解析センター ヒト疾患モデル 研究センター 附属病院
地震研究所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊 地球ダイナミクス 地球計測 地震火山災害	4 4	地震予知研究推進センター 地震地殻変動観測センター 地震予知情報センター 火山噴火予知研究推進 センター 海半球観測研究センター 八ヶ岳地球電磁気観測所 江ノ島津波観測所
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4 4	東洋学研究情報センター
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究	比較現代法 比較現代政治 比較現代経済 比較現代社会	4 4	日本社会研究情報センター
社会情報研究所	社会情報に関する総合研究	情報・メディア 情報行動 情報・社会	3 3	情報メディア研究資料 センター
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	応用数学 応用光学 応用超音波工学 放射線工学 材料強度機構学 動的材料強弱学 流体物理学 伝熱工学 機械力学 流体機械学 熱原動機学 変形加工学 切削工作計画工学 精密工作学 化学機械学 耐震機械構造学 画像電子デバイス工学 電力工学 画像情報機器学 電力機器学 応用電子工学 マイクロ波工学 電子演算工学 情報処理工学 無機工業化学 有機工業化学 鉄鋼製錬工学 環境計測化学 工業物理化学 複合金属素材工学 環境化学工学 金属材料学 放射性同位元素工学 交通制御工学 建築生産学 水工学 建築構造学 土木構造学 地形情報処理工学 生産技術史 環境制御物理学 生産施設防災工学 ※高次協調モデリング	43	千葉実験所 計測技術開発センター 国際災害軽減工学 研究センター 概念情報工学研究センター 材料界面マイクロ工学 研究センター 海中工学研究センター

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	古代史料 中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5 5	画像史料解析センター
分子細胞生物学研究所	分子細胞生物学に関する学理及びその応用の研究	細胞生物 分子生物 生体化学	3 3	細胞機能高分子 総合センター
宇宙線研究所 (全国共同利用研究所)	宇宙線の観測及び研究	超高エネルギー弱相互作用 ミュー中間子測定 宇宙線学 超高エネルギー強相互作用第一 超高エネルギー強相互作用第二 中間子物理学実験	6	乗鞍観測所 明野観測所 神岡宇宙素粒子研究施設 宇宙ニュートリノ 観測情報融合センター
物性研究所 (全国共同利用研究所)	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	新物質科学 物性理論 先端領域 極限環境物性 先端分光	5 5	軌道放射物性研究施設 中性子散乱研究施設 物質設計評価施設
海洋研究所 (全国共同利用研究所)	海洋に関する基礎的研究	海洋物理 海洋気象 海底物理 海底堆積 大洋底構造地質 海洋生化学 海洋無機化学 海洋生物生理 海洋生物生態 プランクトン 海洋微生物 資源解析 資源生物 資源環境 漁業測定 海洋分子生物学	16	研究船淡青丸 研究船白鳳丸 大植臨海研究センター 海洋科学国際共同センター
計			116 28 ☆5	

「研究部門名」の※印は、客員研究部門である。

(平成11年度)

青数字は、大研究部門を内数で、同☆印は、寄付研究部門を外数でそれぞれ示す。

学内共同教育研究施設

教育研究施設	設置目的
総合研究博物館	学術標本を総合的に調査、収集、整理、保存し、それらの有効利用と、展示公開を行い、これらの主要業務を推進するために必要な研究を行いながら、積極的に教育研究に寄与する。
低温センター	低温施設を整備して、これを管理運営し、学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、全学の極低温研究の推進に必要な研究開発を行う。
アイソトープ総合センター	アイソトープ関係の機器及び施設を学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、アイソトープの管理及び同取扱者の教育訓練を行う。
原子力研究総合センター	施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
環境安全研究センター	環境安全に関する研究を通じ、環境安全対策の立案、実施、教育を行う。
遺伝子実験施設	組換えDNA実験に関する研究、教育並びに組換えDNA実験の促進と安全の確保をはかる。
留学生センター	外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、修学上及び生活上の必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言を行い、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。
先端科学技術研究センター	学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部局との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連分野の研究・教育を行う。
人工物工学研究センター	人工物工学に関する教育研究を行う。
生物生産工学研究センター	生物生産工学に関する教育研究を行う。
アジア生物資源環境研究センター	アジアの生物資源環境の評価と、持続的利用のための研究を行う。
大学総合教育研究センター	大学改革に関する基礎的調査・研究を行うとともに、東京大学における教育課程・方法の改善を支援する。
国際・産学共同研究センター	大学における研究成果を企業化に向け増幅するプロジェクト研究及び国際・産学共同研究全般の推進を行う。
駒場オープンラボラトリー	本学における研究者のグループにプロジェクト研究を実施する共同研究の場を提供し、もって学術研究の推進及び活性化を図る。
空間情報科学研究センター	空間情報科学に関する教育研究を行う。
先端経済工学研究センター	先端経済工学に関する教育研究を行う。
高温プラズマ研究センター	高温プラズマに関する教育研究を行う。



保健管理センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康保持、増進をはかるとともに、診療を行う。
インテリジェント・モデリング・ラボラトリー	大学院において、インテリジェント・モデリングによる人工物工学に関し、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を推進するとともに、高度の専門的職業能力を持つ創造的な人材を育成する。

(平成11年度)

全国共同利用施設

教育研究施設	設置目的
情報基盤センター	研究、教育等に係わる情報化を推進するための実践的調査研究、基盤となる設備等の整備及び提供その他必要な専門的業務を行う。
気候システム研究センター	気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
素粒子物理国際研究センター	欧州原子核研究機構の電子・陽電子衝突型加速器による素粒子物理学に関する国際共同研究を行う。
大規模集積システム設計教育研究センター	大規模集積システムの設計及びその教育に関する実践的調査研究、情報の提供その他必要な専門的業務を行う。

(平成11年度)

教職員数

総長	1		
副学長	(2)		
教授	1,371		
助教授	1,248		
講師	142	事務系職員	1,522
助手	1,321	技術系職員	1,030
教諭・養護教諭	36	医療系職員	1,084
小計	4,119	小計	3,636
総計			7,755

()内数字は併任

(平成11年度)

学 部

課 程	学部	学部学生		学部研究生		学部聴講生		計	
後 期 課 程	教養	7,467 88	1,217 27					7,467 88	1,217 27
	法	1,704 5	309 2			14	3	1,718 5	312 2
	医	531	116	104	42			635	158
	工	2,136 40	155 4	28 5	9 2	13	2	2,177 45	166 6
	文	941 3	268	15	9			956 3	277
	理	690 4	93	7	2	7		704 4	95
	農	677	182	13	7			690	189
	経済	857 11	132 1			5	1	862 11	133 1
	教養	473 4	133 3	17 7	10 3	34 22	16 11	524 33	159 17
	教育	214	85	18	9			232	94
	薬	170	55	3		1		174	55
計		15,860 155	2,745 37	205 12	88 5	74 22	22 11	16,139 189	2,855 53

大 学 院

研 究 科	大学院学生				大学院研究生		計	
	修 士		博 士					
人文社会系	382 39	152 27	549 86	221 49	133 112	68 60	1,064 237	441 136
教育学	112 11	55 8	152 33	83 20	29 16	17 9	293 60	155 37
法学政治学	207 16	62 8	83 17	26 1	31 31	12 12	321 64	100 21
経 済 学	136 12	32 3	178 19	44 5	12 10	4 4	326 41	80 12
総合文化	539 51	228 31	727 136	303 72	115 82	51 39	1,381 269	582 142
理 学 系	798 23	131 7	826 39	136 12	54 23	11 3	1,678 85	278 22
工 学 系	1,814 175	157 35	1,096 341	119 52	124 93	29 21	3,034 609	305 108
農学生命科学	588 32	174 11	623 133	164 48	59 28	28 13	1,270 193	366 72
医 学 系	133 15	87 11	888 110	268 58	35 27	22 20	1,056 152	377 89
薬 学 系	170 4	62 3	136 12	25 6	6 4	4 3	312 20	91 12
数理科学	91 5	4 1	113 13	10 4	7 1	1 0	211 19	15 5
新領域創成科学	268 11	43 3			1	1	269 11	44 3
計	5,238 394	1,187 148	5,371 939	1,399 327	606 427	248 184	11,215 1,760	2,834 659

(平成11年5月1日現在)

研究所研究生

研 究 所	研究所研究生		計	
医科学研究所	43	7	43	7
	1	1	1	1
地震研究所	9	2	9	2
	2	1	2	1
社会情報研究所	104	16	104	16
生産技術研究所	11		11	
	4		4	
分子細胞生物学研究所	8	1	8	1
物性研究所	1		1	
	1		1	
海洋研究所	9	6	9	6
	1		1	
先端科学技術研究センター	2	1	2	1
	1		1	
計	187	33	187	33
	10	2	10	2

	学 生		研 究 生		聴 講 生		総 計	
合 計	26,469	5,331	998	369	74	22	27,541	5,722
	1,488	512	449	191	22	11	1,959	714

本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、青数字は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

(平成11年5月1日現在)

学 部

科 類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	特別選考入学者数				入学者総数
						第1種	第2種	国費外国人 留学生	政府派遣 留学生	
文科一類	605	2,615	1,910	608	607	1	6	1		615
文科二類	365	1,672	1,155	365	364	2	5	3	1	375
文科三類	500	2,442	1,588	503	502	2	4	3		511
理科一類	1,236	5,490	3,352	1,246	1,237	5	5	19	3	1,269
理科二類	557	2,617	1,988	567	559	1	4			564
理科三類	90	549	362	90	90		1			91
合 計	3,353	15,385	10,355	3,379	3,359	11	25	26	4	3,425

備 考 (平成11年4月1日現在)

- 「志願者数」、「受験者数」、「合格者数」及び「入学者数」には特別選考の数は含まない。
- 特別選考入学者数の「第1種」及び「第2種」は、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象とした選抜により入学した者で、次の分類による。
 - 第1種 外国人であって日本の永住許可を得ていない者
 - 第2種 日本人及び第1種以外の外国人

修士課程

研 究 科	入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数		
		本学	他大学	計	本学	他大学	計
人文社会系	186 《若干名》	180	383	563 《7》24	91	61	152 《2》5
教 育 学	42	49	153	202 15	27	20	47 2
法学政治学	143 《約40》	132	294	426 《65》94	48	52	100 《33》35
経 済 学	108	45	143	188 21	28	30	58 8
総合文化	248 《約20》	162	788	950 《133》	92	129	221 《17》
理 学 系	431	288	504	792	227	153	380
工 学 系	616	845	816	1,661	630	196	826
農学生	農 学 285 《若干名》	215	246	461 《2》	176	122	298 《1》
命科学	獣医学	—	—	—	—	—	—
	医 学	—	—	—	—	—	—
医学系	保健学	46	89	131 34	21	30	51 8
	医科学	20	29	32 1	2	12	14 1
薬 学 系	81 《8》	78	24	102	70	12	82
数理科学	53	46 《3》	69 《1》	115 《4》	26 《3》	12	38 《3》
新領域創成科学	243	202	363	565	144	124	268
計	2,502	2,287 《3》	3,901 《1》	6,188 《4》《207》189	1,582 《3》	953	2,535 《3》《53》59

(平成11年5月1日現在)

博士課程

研究科	入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数		
		本学	他大学	計	本学	他大学	計
人文社会系	104	158	73	231	112	17	129
				11			2
教育学	27	41	15	56	32	1	33
				1			
法学政治学	60	28	21	49	17	3	20
				4			1
経済学	54	44	67	111	39	4	43
				21			2
総合文化	164	196	157	353	158	26	184
	〈約14〉			〈53〉			〈8〉
理学系	237	225	36	261	215	28	243
	〈若干名〉			〈3〉			〈3〉
工学系	360	220	104	324	201	67	268
				8			4
農学生命科学	141	123	54	177	118	47	165
	〈若干名〉		(1)	(1)〈6〉		(1)	(1)〈5〉
獣医学	13	11	24	35	10	16	26
	〈若干名〉			〈1〉			〈1〉
医学系	192	68	149	217	65	107	172
				126			113
保健学	21	25	13	38	19	4	23
				4			1
薬学系	36	43	11	54	40	6	46
	〈4〉						
数理科学	32	21	16	37	17	15	32
				1			1
計	1,441	1,203	740	1,943	1,043	341	1,384
			(1)	(1)〈63〉176		(1)	(1)〈17〉124

備 考

(平成11年5月1日現在)

1. 農学生命科学研究科の「農学」は同研究科の獣医学専攻を除く全専攻を、「獣医学」は獣医学専攻を示す。
2. また、医学系研究科の「医学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を除く全専攻を、「保健学」は健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
3. () 内は、修士の学位を有しない者(大学を卒業後、大学、研究所等において2年以上の研究歴を有する者)の状況を内数で示す。
4. 〈 〉 内は、本学の学部3年次からの状況を内数で示す。
5. < 〉 は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。
6. 青数字は、社会人受入状況を内数で示す。



入学者選抜方法等の概要

1. 平成12年度選抜方式・実施期日

本学は「分離分割方式」(前期日程・後期日程)により、第2次学力試験を実施する。
試験実施期日はそれぞれ次のとおりである。

前期日程	平成12年2月25日(金)・26日(土)・27日(日)
後期日程	平成12年3月13日(月)・14日(火)

2. 募集人員

平成12年度において、教養学部に入学者を許可する学生の募集人員は、次のとおりである。
なお、本学は入学定員の改訂に伴う募集人員の変更を計画している。

文科一類	605人	前期日程	544人	後期日程	61人
文科二類	365人	前期日程	327人	後期日程	38人
文科三類	500人	前期日程	445人	後期日程	55人
理科一類	1,236人	前期日程	1,105人	後期日程	131人
理科二類	557人	前期日程	497人	後期日程	60人
理科三類	90人	前期日程	80人	後期日程	10人
計	3,353人	前期日程	2,998人	後期日程	355人

3. 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とする。

平成12年1月24日(月)～平成12年2月2日(水)

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験(大学入試センター試験及び第2次学力試験)、調査書及び健康診断による。

ただし、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次学力試験を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2次学力試験を行う。

5. 進学振分け制度

本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程(教養学部)での学修が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振分け制度が実施されている。各科類毎の進学学部は、教養学部後期課程への進学を除いて、原則として次のとおりである。

文科一類：法学部	理科一類：工学部・理学部・薬学部・農学部
文科二類：経済学部	理科二類：農学部・理学部・薬学部・医学部・工学部
文科三類：文学部・教育学部	理科三類：医学部医学科

教養学部後期課程には、原則として文科・理科の各類から進学することができる。

研究科	課程	出願時期	筆記及び口述 試験時期	試験方法		社会人特別 選抜の有無	外国人特別 選考の有無
				筆記	論文又は口述		
人文社会系	修士	11月中旬	1月下旬及び2月上旬	○	○	○	○
	博士	12月中旬	2月上旬	—	○	△	○
教育学	修士	12月上旬	2月中旬	○	○	△	○
	博士	1月上旬	2月中旬及び下旬	○	○	△	○
法学政治学	修士	7月下旬	9月上旬及び10月上旬	○	○	○	○
	博士	1月上旬	3月上旬	—	○	△	—
経済学	修士	8月下旬	9月上旬及び中旬	○	○	△	○
	博士	1月下旬	3月上旬	—	○	△	—
総合文化	修士	11月上旬 (7月中旬)	1月下旬及び2月中旬 (8月下旬及び9月上旬)	○	○	○	○
	博士	1月上旬	2月中旬	—	○	○	○
理学系	修士	7月中旬～下旬 (6月下旬及び12月中旬)	8月下旬～9月中旬 (7月下旬～9月上旬及び 1月下旬～2月中旬)	○	○	△	○
	博士	1月上旬 (6月下旬及び12月中旬)	2月上旬～中旬 (7月下旬～9月上旬及び 1月下旬～2月中旬)	○	○	○	○
工学系	修士	7月下旬	9月上旬	○	○	△	○
	博士	7月下旬	9月上旬及び2月下旬 又は3月上旬	○	○	△	○
農学生命科学	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	○	○
	博士	2月中旬 (7月下旬)	3月上旬 (8月下旬)	○	○	○	○
医学系	修士	7月上旬 (4月上旬)	8月下旬 (4月中旬)	○	○	△	—
	博士	9月上旬 (1月上旬)	10月中旬 (2月上旬)	○	○	△	○
薬学系	修士	6月上旬～7月中旬	8月下旬	○	○	○	○
	博士	7月上旬～中旬	9月中旬及び2月中旬	○	○	○	○
数理学	修士	7月下旬	8月下旬及び9月上旬	○	○	△	○
	博士	1月中旬	2月上旬	○	○	△	○
新領域創成科学	修士	7月中旬 (4月上旬)	8月中旬～9月上旬 (4月中旬)	○	○	△	○

- 備考 1. 総合文化研究科の () 書きは、広域科学専攻を示す。 (平成11年度入学者)
2. 理学系研究科の () 書きは、外国人特別選考を示す。
3. 農学生命科学研究科の () 書きは、獣医学専攻及び社会人特別選抜を示す。
4. 医学系研究科修士課程の () 書きは、医科学専攻を、博士課程の () 書きは、健康科学・看護学専攻及び国際保健学専攻を示す。
5. 数理学研究科はこの他に「大学3年次に在学する者に係る特別選抜」を実施している。
6. 新領域創成科学の () 書きは、複雑系専攻、基盤情報学専攻及び環境学専攻を示す。
7. 社会人特別選抜欄の○については、一部の専攻において実施している研究科も含む。
8. 社会人特別選抜欄の△については、特別選抜は実施していないが、社会人を受入れている。

学部卒業者数

学士（旧制）	
法学士	29,148
法律学士	58
医学士	7,258
製薬士	34
薬学士	1,290
工学士	18,398
文学士	11,126
理学士	4,626
農学士	7,438
農芸化学士	12
林学士	517
獣医学士	268
水産学士	57
経済学士	11,201
准医学士	6
司法省法学校卒業生	4
工部大学校卒業生	9
農科大学卒業生	3
計	91,453

学士（新制）		
専攻分野	平成10年度	累計
法学	672	28,976
医学	96	4,414
保健衛生学	55	1,369
工学	998	34,615
文学	383	13,337
理学	340	10,214
農学	258	9,624
獣医学	29	278
経済学	420	15,889
教養	183	5,735
教育学	104	3,200
薬学	78	2,780
計	3,616	130,431

（平成11年3月31日現在）

大学院修了者数

修士		
専攻分野	平成10年度	累計
文学	121	4,435
心理学	7	32
社会学	14	510
社会心理学	6	34
教育学	49	1,453
法学	91	1,080
経済学	64	938
学術	237	1,594
理学*1	0	32
理学*2	368	9,269
工学	874	17,565
農学	259	4,706
保健学	41	696
薬学	74	1,927
数理科学	42	301
計	2,247	44,572

博士		
専攻分野	平成10年度	累計
文学	28	208
心理学	2	13
社会学	4	49
社会心理学	2	7
教育学	3	67
法学	6	177
経済学	14	131
学術*1	44	204
理学*1	2	18
理学*2	189	3,965
工学	272	4,660
学術*2	4	29
農学	94	2,100
獣医学	19	119
医学	134	1,587
保健学	24	233
薬学	46	954
数理科学	14	125
計	901	14,646

（平成11年3月31日現在）

備考 1. 衛生看護学士については「保健衛生学」に、国際学修士については「学術」にそれぞれ含む。

2. 「大学院修了者数」の専攻分野中「学術*1」及び「理学*1」は総合文化研究科、「学術*2」は工学系研究科「理学*2」は理学系研究科における授与である。

論文提出による博士学位取得者数

旧 制		新 制	
		専攻分野	平成10年度 累計
文学博士	289	文学	18 287
法学博士	157	心理学	1 6
経済学博士	63	教育学	1 81
理学博士	1,402	法学	1 49
工学博士	1,916	社会学	0 35
農学博士	1,112	社会心理学	0 1
薬学博士	571	経済学	2 164
医学博士	5,672	学術	10 58
		理学	36 1,727
		工学	197 4,664
		農学	59 2,653
		獣医学	11 88
		医学	97 3,138
		保健学	5 124
		薬学	34 1,156
		数理科学	2 36
計	11,182	計	474 14,267

(平成11年3月31日現在)

学部卒業者の卒業後の状況

区分	学部	法	医		工	文	理	農		経済	教養	教育	薬	計
			医学	保健				農学	獣医					
平成10年度卒業者		672	96	55	998	383	340	258	29	420	183	104	78	3,616
		109	13	28	65	119	36	48	16	60	60	37	29	620
進 学 者 数	大学院	40	1	21	702	63	268	181	10	23	80	27	68	1,484
		11		9	39	19	32	41	3	4	23	14	24	219
	学部	3		3	1		4	2	1	14		1	2	31
				2			1		1	2				6
	専攻科			1										1
				1										1
	計	43	1	25	703	63	272	183	11	37	80	28	70	1,516
		11		12	39	19	33	41	4	6	23	14	24	226
就 職 者 数	農業							1						1
	林業													
	漁業													
	鉱業				4		1	1						6
	建設業	3			12					2	1			18
					1									1
	製造業	47		2	84	55	15	14	9	75	17	17	3	338
		12		1	8	17		1	8	7	6	8	3	71
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	14			8	2				11	1			36
		1								1				2
	運輸・通信業	24			24	11	4	1		16	18	3		101
		3			2	1		1			5			12
	卸売・小売業 ・飲食店	13			4	12	1	8		22	4	2		66
	1				3				2	2			8	
金融・保険業	86		2	38	9	8	13		128	10	12		306	
	10		2	3	1		2		15	6	5		44	
不動産業	2			3					2				7	
				1									1	
サービス業	43		17	14	52	7	10	3	36	29	10	1	222	
	8		9	1	17		1	1	6	10	2	1	56	
公務	91			9	16	3	9	1	31	6	12		178	
	10			1	9		1	1	3	3	5		33	
その他	55			17		1				2	1		76	
	5			1									6	
	小計	378		21	217	157	40	57	13	323	88	57	4	1,355
		50		12	18	48		6	10	34	32	20	4	234
臨床研修医			89											89
			11											11
その他	251	6	9	78	163	28	18	5	60	15	19	4	656	
	48	2	4	8	52	3	1	2	20	5	3	1	149	
合計	672	96	55	998	383	340	258	29	420	183	104	78	3,616	
	109	13	28	65	119	36	48	16	60	60	37	29	620	

青数字は女子学生を内数で示す。

(平成11年5月1日現在)

研究科	人文社会系	教育学	法学政治学	経済学	総合文化	理学系	工学系	農学生命科学	医学系	薬学系	数理学	計	
	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博	修博 農 博 獣医	修博 医 博 保健	修博	修博	修博	
平成10年度 修了者	85 148 36	23 49 3	17 91 6	27 64 14	75 237 46	51 368 189	43 874 276	12 259 94 19	16 3 41 134 24	3 74 46	9 42 14	364 2,247 901	
進学者数	博士課程 本学	104	32	17	40	158 1	222	209	111	22	42	28	985 1
	他大学	2			1	4	6 1	2	4 1	1		2	21 1 2
	計	106	32	17	41	162 1	228 1	211	115 1	22 1	42	30	1,006 1 3
就業者数	大学教員	17 10	2 1	3 2 3	5 3	12 4	1 1 3	3 2 35	1	8 4	2 4		44 7 75
	私立	8 3	2 1		4 7	4 4		1 3 10		1 8 3			20 1 41
研究者数	研究機関	1 1			6		3	8 1 41	4 29 15	2 10 8 2	2 22 5	1 2	23 41 99
	民間		1			2	1 2	15 6 42	1 6 7				19 21 73
就職者数	研究者 技術者	2	1		9	22 3	55 15	524 58	84 5 4				3 726 102
	事務	4 9		2		1		1	1				9 146 5
医療機関	国公立									2 1 48			2 2 49
	民間		1			1	1			1 10			2 12
公務(事務)	2	3	6	2 1	3	11 3	1		9	2	1 1	1	1 38 8
	高校教員	1				2 1			2 1				1 5 2
その他	1	1	2					30	7 1	12 2 6 11 7			1 48 22
	計	30 15 14	7 10 1	5 55 3	15 13 11	21 27 18	31 124 110	19 615 126	6 125 25 10	16 3 13 122 19		5	158 1,037 488
学振特別研究員(PDF)	21 4	4	4 2	6	10 3	1 38		1 9	19 2	3 1	14	1	47 96
	学部再入学 研究生	6 15 1	4 2		3	2 2	7 6 16	3 3	3	6 6 4		1	24 39 35
その他	9 1 1	8 3	8 17 1		43 46 23	11 5 25	21 45 138	3	3 9 43 7			4 9 2 2	107 128 251
	無業	19 11 16	2 2		3 10 3		5		1 7 7		2		25 37 30
計	55 27 22	16 7 2	12 19 3	12 10 3	53 48 28	19 16 79	24 48 150	5 19 69 9	3 6 11 5		3	4	203 204 412

備考 1. 修了者数には、退学後論文を提出して学位を授与された者を含む。

(平成11年5月1日現在)

2. 青数字は、博士課程を満期退学した者の数を外数で示す。

3. 外国への留学については、「その他」の「その他」を含む。

研究指導の受・委託学生数

研究科	委託学生数						受託学生数(特別研究学生)							
	国内の研究教育機関				外国の 教育研究 機関	計	国内の大学院学生			外国の 大学院 学生	計			
	大 学			研究所 等			国 立	公 立	私 立					
	国 立	公 立	私 立		修 博	修 博				修 博	修 博	修 博	修 博	
人文社会系研究科							2					2		
教育学研究科														
経済学研究科					5	5								
総合文化研究科	3	3		1	12	3 16	1	2			1	1 3		
理学系研究科	3	4	2	17 27	9	20 42	4	17				4 17		
工学系研究科	2			1	2 5	3 7	1					1		
農学生命科学研究科	2		1	3 5	1 3	4 11	1	4			1	1 5		
医学系研究科	14	1	15	31	8	69	1	27	1	2		1 30		
薬学系研究科	6		2	4	1	13	2		1	9 5	1	11 7		
数理科学研究科	6	1			1	8	2					2		
計	6	37	2	20	21 68	3 44	30	171	10	54	2	9 7	3	19 66

(平成10年度)

単位互換制度に基づく交流学生数

協定締結大学院		交流学生数							
本学研究科	他大学大学院	派遣				受入			
		修士 前期	修士 後期	博士 前期	博士 後期	修士 前期	修士 後期	博士 前期	博士 後期
人文社会系研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科					2	2	3	3
教育学研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	3	3			10	9	1	1
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	2	2	1	1	4	4		
理学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 総合理工学研究科 生命理工学研究科 物性物理学研究科		5 1				1		
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科 総合研究大学院大学 数物科学研究科	9 5	10 10	1 5	1 6	6	3	1	4
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 総合理工学研究科 情報理工学研究科 社会理工学研究科	1			1	8 5	2		3 1
	埼玉大学大学院 理工学研究科					3	3		
数理科学研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 社会理工学研究科 情報理工学研究科		1 3			7 2	13 2		
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科					9	3		
計		27	32	7	8	57	43	5	12

備考：前期は4月～9月、後期は10月～3月を示す。（平成10年度）

教育学部附属中学校

学 年 別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1 年	3	40	120	60	60
2 年	3	40	120	60	60
3 年	3	40	120	59	60
計	9		360	179	180

(平成11年5月1日現在)

教育学部附属高等学校

学 年 別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1 年	3	40	120	61	60
2 年	3	40	120	56	59
3 年	3	40	120	45	54
計	9		360	162	173

高等学校は中学校から連絡進学させる

(平成11年5月1日現在)

医学部附属看護学校

学 年 別	入学定員	在学者数
1 年	50	42
2 年	50	40
3 年	50	38
計	150	120

(平成11年5月1日現在)

医学部附属助産婦学校

学 年 別	入学定員	在学者数
1 年	20	18

(平成11年5月1日現在)



地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定	締結部局		
			(学術・学生)	(学生交流)	(学術・学生)	(AIKOM)		
アジア	インド	デリー大学		○				
	スリランカ	モラツワ大学			○	工学系研究科		
	タイ	カセサート大学				○	農学生命科学研究科 東洋文化研究所	
		経済学部				○		
		タマサート大学		○			工学系研究科	
		国際工学部				○		
		チュラロンコン大学		○			工学系研究科	
	工学部・理学部				○			
	マヒドン大学		○			工学系研究科		
	マレーシア	マラヤ大学				○	教養学部	
	シンガポール	シンガポール大学工学部				○	生産技術研究所 東洋文化研究所	
		社会学科				○		
	インドネシア	インドネシア大学日本研究センター				○	社会科学研究所 教養学部	
		ガジャマダ大学				○		
		バンドン工科大学生産工学部				○	生産技術研究所	
		ボゴール農科大学				○	農学部	
	フィリピン	フィリピン大学		○			○	教養学部
	韓国	ソウル大学校		○			○	教養学部
		人文大学						
		延世大学校		○				工学系研究科 生産技術研究所 工学系研究科 人文社会系研究院
工学部					○			
釜山大学校機械技術研究所					○			
韓国科学技術院工科大学					○			
中央大学校大学院				○				
ベトナム	ハノイ農科大学				○	農学部		
中国	上海交通大学研究生院				○	工学系研究科		
	清華大学		○					
	大連工学院 (大連理工大学)				○	生産技術研究所		
	中国科学院高能物理研究所				○	宇宙線研究所		
	中国科学技術大学		○					
	中国社会科学院		○					
	中国地震局地質研究所				○	地震研究所		
	中国農業大学				○	農学生命科学研究科		
	中南工業大学				○	工学系研究科		
	東北林業大学				○	農学生命科学研究科		
	復旦大学		○					
	北京大學		○					
	海外教育学院					○	教養学部	
	知的財産権学院					○	先端科学技術研究センター	
	北京林学院 (北京林業大学)					○	農学部	
	蘭州大学材料科学技術研究所					○	生産技術研究所	
	浙江大学工学系学科群					○	工学系研究科	
瀋陽薬科大学					○	薬学系研究科		
中国 (香港)	香港大学アジア研究センター				○	東洋文化研究所		
台湾	中正大学工学部				○	生産技術研究所		
中近東	イラン	シスタン・バルチェスタン大学		○				
		テヘラン大学		○				
		地球科学研究所		○				
	トルコ	中東工科大学工学部				○	工学系研究科	
	イスラエル	ワイツマン研究所		○				
エジプト	カイロ大学		○					
	工学部				○	生産技術研究所		
モロッコ	アブデルマレク・エッサデー大学文学部				○	人文社会系研究科		
オセアニア	オーストラリア	アデレード大学物理数学部				○	宇宙線研究所	
		クイーンズランド大学				○	農学生命科学研究科	
		シドニー大学		○				
	大学院工学系研究科				○	○	教養学部 工学系研究科	
	モナシユ大学					○	教養学部	

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局	
			(学術・学生)	(学生交流)	(学術・学生)	(AIKOM)		
オセアニア	ニュージーランド	オークランド大学					○ 教養学部	
		オタゴ大学	○				○ 教養学部	
		カンタベリー大学工学部 マッセイ大学	○		○		○ 工学部	
北米	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学		○		○	○ 経済学研究科	
	アメリカ合衆国	アリゾナ大学	○					
		イェール大学国際地域研究センター					○	○ 総合文化研究科
		イリノイ大学	○					
		インディアナ大学	○					
		ウッズホール海洋研究所					○	○ 海洋研究所
		カリフォルニア大学					○	○ 地震研究所
		アーバイン校物理学部					○	○ 工学部
		サン・ディエゴ校					○	○ 教養学部
		宇宙線研究所					○	○ 宇宙線研究所
		シカゴ大学	○					
		ジョンズ・ホプキンス大学	○					
		スワースモア大学						○ 教養学部
		スタンフォード大学			○			
		テキサスA&M大学	○					
		ハーバード大学			○			
		ハワイ大学マノア校工学部					○	○ 生産技術研究所
		マノア校理学部					○	○ 宇宙線研究所
		海洋・地球理工学部					○	○ 海洋研究所
		社会科学部					○	○ 文学部
		プリンストン大学			○			
		ペンシルベニア大学医学部					○	○ 医学系研究科
		大学院教育学研究科					○	○ 教育学研究科
		ウォートンスクール/大学院経済学研究科					○	○ 経済学研究科
		宇宙線研究所					○	○ 宇宙線研究所
		ボストン大学大学院文理学研究科					○	
		マサチューセッツ工科大学	○					
ミシガン大学教養学部							○ 教養学部	
メリーランド大学	○							
ユタ大学理学部					○	○ 宇宙線研究所		
ワシントン大学工学部(シアトル)					○	○ 工学部		
先端知的財産研究センター					○	○ 先端科学技術研究センター		
ワシントン大学工学部(セントルイス)					○	○ 生産技術研究所		
中南米	メキシコ	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	○					
	ブラジル	サンパウロ大学	○					
	アルゼンチン	ラ・プラタ大学				○	○ 農学部	
	チリ	チリ・カトリック大学					○ 教養学部	
ヨーロッパ	フィンランド	ヘルシンキ工科大学	○					
	スウェーデン	ストックホルム王立工科大学	○					
	ノルウェー	ノルウェー大学連合 (ベルゲン、オスロ、トロンヘイム、トロンハイム大学)	○					
	イギリス	ウォリック大学	○					○ 教養学部
		エセックス大学			○			
		オックスフォード大学	○		○			
		ケンブリッジ大学	○					
		サウザンプトン大学理工学部					○	○ 生産技術研究所
		サウザンプトン海洋研究センター					○	○ 海洋研究所
		シェフィールド大学東アジア学部					○	○ 社会科学研究所
		ストラスカイダ大学	○					
		バーミンガム大学金属材料学					○	○ 先端科学技術研究センター
		高機能応用材料学際研究センター						
		ロンドン大学ユニバーシティカレッジ					○	○ 工学系研究科
		ユニバーシティカレッジ数理物理学部					○	○ 地震研究所
		ロンドン経済・政治学大学	○					
インペリアルカレッジ半導体材料学際研究センター					○	○ 先端科学技術研究センター		
英国インペリアルカレッジ・オブ・サイエンス、テクノロジー・エンド・メディシン					○	○ 生産技術研究所		

地域	国名等	相手機関	大学間協定		部局間協定		締結部局	
			(学術・学生)	(学生交流)	(学術・学生)	(AIKOM)		
ヨーロッパ	オランダ	デルフト工科大学 レイデン大学	○ ○					
	ドイツ	シュツットガルト大学 材料研究所 フライブルグ大学マイクロシステムテクノロジー研究所 ベルリン・フンボルト大学 ベルリン自由大学 ポッフム・ルール大学 マールブルク・フィリップス大学 マックスプランク組織物理学研究所 ミュンヘン・ルートヴィヒ＝マクスミリアン大学	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○	○ ○		先端科学技術研究センター 工学系研究科 先端科学技術研究センター	
	フランス	エコール・セントラル・パリ エコール・ノルマル・スーペリユーール エコール・ポリテクニーク パリ－グリニョン国立農学院 パリ第8大学 パリ地球物理研究所 ピエール・エ・マリー・キュリー大学 (パリ第6大学) フランス国立科学研究センター (CNRS) ベルビニアン大学応用複合領域研究所 ルイ・バトゥール大学 (ストラスブール第1大学) ルネ・デカルト大学 ロレーヌ国立総合工科大学 東アジア研究所 (リヨン第2・第3大学, CNRS)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		工学部 農学部 地震研究所 先端科学技術研究センター 社会科学研究所	
	スペイン	マドリード、ラ・コンプルテンセ大学 マドリッド工科大学	○			○		生産技術研究所
	イタリア	トリノ工科大学 バドヴァ大学 フィレンツェ大学 公衆衛生、疫学・環境計測化学学科 ボッコーニ大学経済研究所/東アジア経済社会研究所 ボローニャ大学 ミラノ大学 ローマ大学「ラ・サピエンツァ」 トルベルガータ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			○ ○ ○ ○		工学系研究科 先端科学技術研究センター 先端科学技術研究センター 先端科学技術研究センター
	オーストリア	ウィーン工科大学 ウィーン大学理学部	○	○		○		先端科学技術研究センター
	スイス	サン・ガレン大学 ジュネーヴ大学 スイス連邦工科大学－ローザンヌ スイス連邦工科大学チューリッヒロボティクス研究所 (IR)	○ ○ ○ ○			○ ○		社会科学研究所 先端科学技術研究センター
	ポーランド	ワルシャワ大学	○					
	ハンガリー	ヴェスプレム大学工学部 ブダペスト工科大学	○			○		生産技術研究所
	ロシア	モスクワ工学物理大学 ロシア国立人文大学 ロモノーソフ記念モスクワ国立大学	○ ○ ○					工学部
	スロベニア	リュブリアーナ大学生物工学部、建築学部、 電気工学部、コンピュータ情報科学部、土木 測地学部、化学技術学部、海上輸送学部、 機械工学部、自然科学部				○		工学系研究科
		欧州原子核研究機構 (CERN) マサチューセッツ工科大学 (MIT)・スイス連邦工科大学 (ETH) 国際連合大学 高等研究所	○ ○ ○ ○			○		生産技術研究所
	合計			68件	10件	83件	14件	
	延べ	39か国	138機関	175件				

AIKOM = 短期交換留学協定

(平成11年5月1日現在)

国際交流協定締結状況ホームページ； <http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/kenkyou/kokusai/kyotei.html>



外国へ留学している学生数

地 域	国名又は地域名	学部学生	大学院学生		計
			修士	博士	
アジア	インド			2	2
	ネパール	1			1
	ミャンマー			2	2
	タイ	1		1	2
	インドネシア	1		1	2
	韓国	2		2	4
	モンゴル			1	1
	ヴェトナム		1		1
	中国	2	2	4	8
中近東	イラン			1	1
	トルコ			1	1
	イスラエル			1	1
アフリカ	エジプト			1	1
オセアニア	オーストラリア	4		2	6
	ニュージーランド	2		1	3
北 米	カナダ	2		2	4
	アメリカ合衆国	19	14	49	82
中南米	メキシコ	1		1	2
	チリ	2			2
ヨーロッパ	フィンランド			1	1
	スウェーデン		2		2
	ノルウェー		1		1
	イギリス	12	5	22	39
	ベルギー			2	2
	オランダ			1	1
	ドイツ	1		24	25
	フランス	3	10	29	42
	スペイン			3	3
	イタリア			4	4
	オーストリア		1	7	8
	スイス			6	6
	ルーマニア			2	2
	NIS (旧ソ連)	1		8	9
	計	33か国	54	36	181

(平成11年5月1日現在)

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生		大学院研究生	研究所研究生	計
				修士	博士			
アジア	パキスタン			2	5	1		8
	インド				12	5		17
	ネパール			2	9	1		12
	バングラデイッシュ	2		9	19	2		32
	スリランカ			5	10			15
	ミャンマー	1		2	5	1	1	10
	タイ	11		22	31	8		72
	マレーシア	12	1	7	6	3		29
	シンガポール	29		3				32
	インドネシア	24	1	19	28	10		82
	フィリピン		2	2	8			12
	香港(中国)	3		2	6	1		12
	韓国	3	3	85	273	99	4	467
	モンゴル	8		2	1	1		12
ヴェトナム	13		8	7			28	
中国	36	9	119	326	127	4	621	
台湾		2	25	51	32	1	111	
ラオス			1				1	
カンボジア	1			1			2	
小計	143	18	315	798	291	10	1,575	
中近東	イラン			1	17	2		20
	トルコ	1		6	3	5		15
	シリア				1	1		2
	レバノン				1	2		3
	イスラエル			2	1	2		5
	小計	1		9	23	12		45
アフリカ	エジプト			1	15	6		22
	スーダン				1			1
	チュニジア				1			1
	ナイジェリア					1		1
	象牙海岸				1			1
	セネガル			1				1
	エチオピア				1			1
	ザイール			2				2
	モロッコ	1				1		2
	カメルーン					1		1
	マリ共和国				1			1
	アルジェリア					1		1
	小計	1		4	20	10		35
オセアニア	オーストラリア	4	2	2	3	9		20
	ニュージーランド	1	3	1	1	3		9
	小計	5	5	3	4	12		29
北米	カナダ	1		2	4	3		10
	アメリカ合衆国		8	8	10	23		49
	小計	1	8	10	14	26		59
中南米	メキシコ			1	1	1		3
	ニカラグア					1		1

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生		大学院研究生	研究所研究生	計	
				修士	博士				
中南米	キューバ					1		1	
	ブラジル			1	9	5		15	
	パラグアイ			1				1	
	アルゼンチン	2		1	4			7	
	チリ						1	1	
	ボリビア			1	1			2	
	ペルー			2	3			5	
	ベネズエラ			1		1		2	
	ジャマイカ				1	2		3	
	パナマ						1	1	
	小計	2		8	20	12		42	
	ヨーロッパ	フィンランド					2		2
		スウェーデン			1	4	1		6
		ノルウェー				1			1
デンマーク							1	1	
イギリス				2	1	1	1	5	
ベルギー					1		4	5	
オランダ							2	2	
ドイツ				1		5	14	20	
フランス					11	3	10	24	
スペイン					1	1	6	8	
ポルトガル					1		1	2	
イタリア					1	6	8	15	
マルタ							1	1	
ギリシャ					1	1		2	
オーストリア						2	3	5	
スイス							2	2	
ポーランド						5	2	7	
ハンガリー		2				2		4	
ルーマニア					1	3		4	
ブルガリア					1	3		4	
アルバニア					2			2	
NIS(旧ソ連)					2	1	3	6	
スロバキア							1	1	
ウクライナ					1			1	
ウズベキスタン					1			1	
スロベニア							1	1	
マケドニア						2	1	3	
ユーゴスラビア						1	1		
チェコ						1	1		
キルギス				1			1		
アゼルバイジャン						1	1		
小計	2	3	27	41	66		139		
計(81か国2地域)	155	34	376	920	429	10	1,924		

(平成11年5月1日現在)

(注)「大学院研究生等」には、特別研究学生2名、特別聴講学生3名を含む。

研究者交流状況(国別派遣・受入数)

地域	国名等	派遣	受入	計
アジア	パキスタン	3	2	5
	インド	39	27	66
	ネパール	7	2	9
	バングラデシュ	15	4	19
	スリランカ	5	5	10
	ミャンマー	12	0	12
	タイ	208	25	233
	マレーシア	63	9	72
	シンガポール	60	6	66
	インドネシア	84	11	95
	フィリピン	60	10	70
	韓国	328	146	474
	モンゴル	3	1	4
	ベトナム	52	14	66
	中国	360	259	619
	中国(香港)	27	6	33
	カンボジア	2	0	2
	ブータン	4	0	4
	ブルネイ	1	0	1
	マカオ	1	0	1
台湾	143	27	170	
北朝鮮	0	2	2	
小計	1,477	556	2,033	
中近東	イラン	7	2	9
	トルコ	23	2	25
	シリア	1	1	2
	イスラエル	32	7	39
	ヨルダン	1	0	1
	クウェート	3	0	3
	サウジアラビア	2	0	2
	オマーン	1	0	1
	小計	70	12	82
	アフリカ	エジプト	9	3
マダガスカル		1	0	1
ケニア		1	0	1
ガーナ		3	1	4
ガボン		1	0	1
カメルーン		3	0	3
ザンビア		1	0	1
象牙海岸		2	0	2
モロッコ		2	0	2
セネガル		0	1	1
エチオピア		1	0	1
ウガンダ		1	0	1
ジンバブエ		0	1	1
南アフリカ		19	2	21
マラウイ		1	0	1
マリ		2	1	3
ニジェール		1	0	1
モーリシャス		4	0	4
サントメ・プリンシペ		1	0	1
赤道ギニア		1	0	1
小計	54	9	63	
オセアニア	オーストラリア	144	42	186
	ニュージーランド	23	2	25
	バブア・ニューギニア	8	1	9
	フィジー	4	0	4
	パラオ	7	0	7
	ミクロネシア	1	0	1
	トンガ	1	0	1
	キリバス	1	0	1
	北マリアナ諸島	1	0	1
	小計	190	45	235

地域	国名等	派遣	受入	計
北米	カナダ	148	22	170
	アメリカ合衆国	1,825	507	2,332
	プエルトリコ	1	0	1
	小計	1,974	529	2,503
中南米	メキシコ	24	1	25
	ニカラグア	1	0	1
	コスタリカ	3	0	3
	ブラジル	26	2	28
	アルゼンチン	38	4	42
	チリ	9	0	9
	ボリビア	4	0	4
	ペルー	7	3	10
	コロンビア	2	0	2
	パナマ	1	1	2
小計	115	11	126	
ヨーロッパ	アイスランド	1	0	1
	フィンランド	26	4	30
	スウェーデン	72	10	82
	ノルウェー	26	0	26
	デンマーク	48	6	54
	アイルランド	11	1	12
	イギリス	338	77	415
	ベルギー	71	6	77
	ルクセンブルグ	2	0	2
	オランダ	114	15	129
	ドイツ	341	103	444
	フランス	388	102	490
	スペイン	72	12	84
	ポルトガル	35	3	38
	イタリア	191	43	234
	ギリシャ	47	3	50
	オーストリア	79	8	87
	スイス	164	42	206
	モナコ	1	0	1
	ポーランド	31	11	42
	チェコ	22	6	28
	ハンガリー	30	21	51
	ユーゴスラビア	0	2	2
	ルーマニア	8	2	10
	ブルガリア	4	2	6
	ロシア	76	47	123
	エストニア	1	0	1
	ラトビア	0	2	2
	リトアニア	0	1	1
	スロバキア	5	2	7
ウクライナ	7	3	10	
ウズベキスタン	5	0	5	
カザフスタン	1	0	1	
クロアチア	2	1	3	
スロベニア	6	2	8	
マケドニア	0	1	1	
ボスニア・ヘルツェゴビナ	1	0	1	
キルギス	2	1	3	
アゼルバイジャン	4	3	7	
グルジア	0	1	1	
トルクメニスタン	2	0	2	
小計	2,234	543	2,777	
その他	南極	1	0	1
	公海	17	0	17
	その他	11	0	11
	小計	29	0	29
合計	6,143	1,705	7,848	

(平成10年度実績)



研究者交流状況

経費負担区分	派 遣	受 入	計
文部省事業	1,559	729	2,288
日本学術振興会	424	214	638
国際協力事業団	61	15	76
国際交流基金	37	34	71
その他の政府資金	209	42	251
その他の国内資金	2,344	187	2,531
外国政府・研究機関等	535	285	820
私 費	974	199	1,173
合 計	6,143	1,705	7,848

1. 外国人来訪者(表敬訪問・大学施設等の視察)数は除く。(平成10年度実績)
 2. 前年度から継続して受入れている者を含む。

国際交流会館

	白金台ロッジ			駒場ロッジ		合 計			
	A棟	B棟	C棟	留学生	研究者	留学生	研究者	計	
	留学生	研究者	留学生						研究者
単身用	—	—	24	10	126	24	150	34	184
夫婦用	—	—	6	18			6	18	24
家族用	—	—	3	8			3	8	11
計	—	—	33	36	126	24	159	60	219

単位：(室)

(平成11年5月1日現在)

1. この他、三鷹国際学生宿舎の181室が外国人留学生用に充てられている。
 2. 白金台ロッジのA棟及びB棟は改修工事のため、平成11年度は入居していない。

日本学術振興会・拠点大学方式による交流一覧

対象国	交流分野	部局名	相手国拠点大学等	開始年度
中国	工 学	工学系研究科	中国科学技術大学	平成5年
インドネシア	海洋科学	海洋研究所	インドネシア海洋研究所	昭和63年
	応用生物学	農学生命科学研究科	ボゴール農科大学	平成10年
マレーシア	医 学	医学系研究科	マレーシア理科大学	昭和63年
	海洋科学	海洋研究所	プトラ大学	平成3年
タイ	海洋科学	海洋研究所	チュラロンコン大学	平成元年
	薬 学	薬学系研究科	チュラロンコン大学他	平成2年
	医 学	医学系研究科	マヒドン大学	平成11年

対応機関：中国………中国科学院（CAS）
 インドネシア…インドネシア科学院（LIPI）、教育文化省高等教育総局（DGHE）
 マレーシア……国立大学長会議（VCC）
 タイ………タイ学術研究会議（NRCT）
 （平成11年5月1日現在）

国際協力事業団を通じた協力（プロジェクト方式技術協力）

対 象 国	プロジェクト名	部局名	開始年度
タイ	タマサート大学工学部拡充計画	工学系研究科	平成6年
〃	未利用農林植物研究計画	農学生命科学研究科	平成8年
〃	エイズ予防地域ケアネットワーク	医学系研究科	平成9年
マレーシア	水産資源・環境研究計画	海洋研究所	平成10年
インドネシア	南スラウェシ地域保健強化	医学系研究科	平成9年
	母と子の健康手帳プロジェクト	医学系研究科	平成10年
モンゴル	母と子の健康	医学系研究科	平成9年
ベトナム	メコンデルタ酸性硫酸塩土壌造林技術開発計画	農学生命科学研究科	平成8年
中国	寧夏森林保護研究計画	農学生命科学研究科	平成6年
ラオス	森林保全・復旧計画フェーズⅡ	農学生命科学研究科	平成10年
ケニア	半乾燥地社会林業普及モデル開発計画	農学生命科学研究科	平成9年
タンザニア	キリマンジャロ村落林業計画2（F/U）	農学生命科学研究科	平成9年
ガーナ	野口研感染症対策	医科学研究所	平成10年
	母子保健医療サービス向上	医学系研究科	平成10年
ザンビア	ルサカ市プライマリ・ヘルスケア	医学系研究科	平成8年
ブラジル	家族計画・母子保健	医学系研究科	平成8年
	カンピーナス大学臨床研究	医学系研究科	平成9年
パラグアイ	地域保健強化	医学系研究科	平成6年
アルゼンチン	水産資源評価管理計画	農学生命科学研究科	平成6年

（平成11年5月1日現在）

部局名	区 分	受託研究員			内地 私学			日本学術振興会特別研究員					合計	
		一般	官庁	小計	研究員	研修員	その他	PD	DC2	DC1	その他	外国人		小計
大学院法学政治学研究科					2			12	10	3		2	27	29
大学院医学系研究科		19		19				20	13	30	4	10	77	96
大学院工学系研究科		28		28				19	29	75	3	28	154	182
工学部附属総合試験所		1		1										1
大学院人文社会系研究科					2	4		45	23	24		1	93	99
大学院理学系研究科		1		1				50	53	117	4	15	239	240
大学院農学生命科学研究科		12	1	13		2		25	25	39		8	97	112
大学院経済学研究科					1	1	1	6	3	17		1	27	30
大学院総合文化研究科					1	1		37	25	42	3	9	116	118
大学院教育学研究科					2	1		10	3	3		1	17	20
大学院薬学系研究科		15		15				7	7	22		6	42	57
大学院数理科学研究科								14	12	8		3	37	37
大学院新領域創成科学研究科		6		6	1			6				1	7	14
医科学研究所		2		2				11				5	16	18
地震研究所								3			1	5	9	9
東洋文化研究所								6				2	8	8
社会科学研究所								2				4	6	6
社会情報研究所					1	2	1	1				1	2	6
生産技術研究所		16		16				4				13	17	33
史料編さん所					2	1		3					3	6
分子細胞生物学研究所		5		5				10			1	2	13	18
宇宙線研究所								4			2	5	11	11
物性研究所		3		3				10				3	13	16
海洋研究所								8					8	8
総合研究博物館							1							1
情報基盤センター								1					1	1
環境安全研究センター												1	1	1
先端科学技術研究センター								2				4	6	6
気候システム研究センター												1	1	1
素粒子物理国際研究センター								1					1	1
アジア生物資源環境研究センター		1		1				1			1	2	4	5
国際・産学共同研究センター		5		5								2	2	7
計		114	1	115	12	12	3	318	203	380	19	135	1,055	1,197

(平成11年5月1日現在)

備考

1. 「その他」には、公立大学研修員、産業教育内地留学生を含む。
2. 日本学術振興会特別研究員は、次のような採用区分を示す。

PD：博士課程修了者、DC2：博士課程2年次以上在学者等、DC1：博士課程1年次在学者等、その他：がん(博士課程修了者等でがん研究に専念する者)、新プロ(博士課程修了者等で新プログラム方式による研究に参加する者)、COE(博士課程修了者等で「中核的研究拠点形成プログラム」に参加する者)
外国人：我が国と国交のある国の国籍を有す博士の学位取得後5年以内の者。

寄付講座

部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院医学系研究科	薬剤疫学	平成11年4月～14年3月 (平成8年4月～11年3月)	180 (135)	武田薬品工業株式会社 他19社 (更新)
	生体防御機能学(ツムラ)	平成8年7月～11年7月	150	株式会社ツムラ
大学院工学系研究科	地球環境工学(信越化学)	平成9年4月～12年3月	120	信越化学工業株式会社
	メンテナンス工学(JR東日本)	平成9年4月～12年3月	150	東日本旅客鉄道株式会社
	極限環境材料構造信頼性工学(東京電力)	平成9年4月～12年3月	120	東京電力株式会社
	製鉄環境システム工学(BF5)	平成9年10月～14年9月	180	新日本製鐵株式会社 他4社
	原子力エネルギー社会学(日本原電)	平成9年10月～12年9月	120	日本原子力発電株式会社
大学院農学生命科学研究科	食シグナル・生体統御系間相互作用(明治乳業)	平成10年6月～15年5月	250	明治乳業株式会社
大学院新領域創成科学研究科	光記憶システム創成学	平成11年4月～15年3月	200	財団法人光産業技術振興協会

(平成11年5月1日現在)

寄付研究部門

部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
大学院法学政治学研究科	国際資本市場法	平成10年10月～15年9月 (平成5年10月～10年9月)	100 (100)	財団法人学術振興野村基金 (更新)
大学院経済学研究科	金融・保険・社会保障制度(東京海上)	平成9年10月～14年9月	100	東京海上火災保険株式会社
	遺伝子制御	平成7年4月～12年3月	250	エーザイ株式会社
医科学研究所	幹細胞シグナル分子制御(アムジェン)	平成7年4月～12年3月	620	アムジェン株式会社
	細胞プロセッシング(旭化成)	平成10年9月～12年8月 (平成7年9月～10年8月)	130 (190)	旭化成工業株式会社 (更新)
	造血因子探索(中外製薬)	平成8年9月～11年8月	120	中外製薬株式会社
	ゲノム知識発見システム(日立)	平成9年9月～12年8月	120	株式会社日立製作所 大塚製薬株式会社
先端科学技術 研究センター	環境バイオテクノロジー(荏原)	平成9年7月～13年6月	80	株式会社荏原製作所
	知的財産・技術インキュベーション (JT)	平成9年10月～12年9月	90	日本たばこ産業株式会社
	アジア・国際知的財産権(CSK)	平成9年10月～11年9月	60	CSKベンチャーキャピタル株式会社
	実装工学(電子実装工学研究所)	平成10年11月～13年10月	90	社団法人日本プリント回路工業会
気候システム 研究センター	グローバル気候変動学 (伊藤忠グループ)	平成9年4月～12年3月	60	伊藤忠商事株式会社 他 伊藤忠グループ 12社

(平成11年5月1日現在)

国有特許保有件数

部局名	保有件数		申請中の件数		国内実施件数
	国内	外国	国内	外国	
大学院医学系研究科	3	4			1
大学院工学系研究科	19	17	24	8	1
大学院理学系研究科	5	2	1		
大学院総合文化研究科	11	43	3	17	1
大学院薬学系研究科			5	10	
地震研究所	1				1
生産技術研究所	19	1	12		8
分子細胞生物学研究所	1				
先端科学技術研究センター	1		1		
合 計	60	67	46	35	12

(平成11年5月1日現在)

外国特許国別保有件数

国 名	保有件数	申請中の件数
ベルギー	3	
フランス	7	2
ドイツ	7	2
イタリア	5	2
オランダ	4	
スウェーデン		2
スイス (リヒテンシュタイン)	6	1
イギリス	7	2
カナダ	5	12
アメリカ	23	12
合 計	67	35

(平成11年5月1日現在)



医学部附属病院

入院患者数

診療科名	入院患者延数
内科診療部門	
総合内科	—
循環器内科	12,393
呼吸器内科	9,658
消化器内科	21,589
腎臓・内分泌内科	4,810
糖尿病・代謝内科	6,180
血液・腫瘍内科	20,419
アレルギー・リウマチ内科	9,014
感染症内科	2,497
神経内科	12,049
老年病科	9,298
心療内科	—
外科診療部門	
一般外科	—
胃・食道外科	4,381
大腸・肛門外科	10,005
肝・胆・膵外科	10,685
血管外科	5,835
乳腺・内分泌外科	280
人工臓器・移植外科	2,081
心臓外科	8,427
呼吸器外科	3,518
脳神経外科	9,501
麻酔科・痛みセンター	2,150
泌尿器科・男性科	12,044
女性外科	8,676
感覚・運動機能科診療部門	
皮膚科・皮膚光線レーザー科	10,096
眼科・視覚矯正科	10,846
整形外科・脊椎外科	15,929
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	13,193
リハビリテーション科	—
形成外科・美容外科	5,286
顎口腔外科・歯科矯正歯科	5,185
小児・周産・女性科診療部門	
小児科	12,082
小児外科	5,346
女性診療科・産科	11,642
精神神経科診療部門	
精神神経科	11,121
放射線科診療部門	
放射線科	9,541
小計	295,757

外来患者数

診療科名	外来患者延数
内科診療部門	
総合内科	20,002
循環器内科	38,989
呼吸器内科	14,174
消化器内科	48,140
腎臓・内分泌内科	17,834
糖尿病・代謝内科	31,403
血液・腫瘍内科	9,418
アレルギー・リウマチ内科	25,348
感染症内科	886
神経内科	18,128
老年病科	12,792
心療内科	2,381
外科診療部門	
一般外科	6,171
胃・食道外科	6,590
大腸・肛門外科	8,283
肝・胆・膵外科	6,541
血管外科	8,423
乳腺・内分泌外科	3,863
人工臓器・移植外科	333
心臓外科	6,181
呼吸器外科	2,462
脳神経外科	12,807
麻酔科・痛みセンター	7,414
泌尿器科・男性科	21,276
女性外科	4,483
感覚・運動機能科診療部門	
皮膚科・皮膚光線レーザー科	43,154
眼科・視覚矯正科	61,214
整形外科・脊椎外科	39,475
耳鼻咽喉科・聴覚音声外科	30,371
リハビリテーション科	2,521
形成外科・美容外科	9,057
顎口腔外科・歯科矯正歯科	19,657
小児・周産・女性科診療部門	
小児科	17,287
小児外科	4,585
女性診療科・産科	35,544
精神神経科診療部門	
精神神経科	28,632
放射線科診療部門	
放射線科	7,317
小計	633,136

医学部附属病院分院

診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	14,032	40,787
外科	14,383	15,534
耳鼻科	2,711	10,460
眼科	3,612	16,429
産科婦人科	6,497	8,245
小児科	4,030	9,454
皮膚科	1,334	9,820
泌尿器科	3,039	5,830
放射線科	60	2,283
歯科	178	11,601
神経科	3,803	10,210
整形	4,408	8,671
心療内科	194	7,322
小計	58,281	156,646

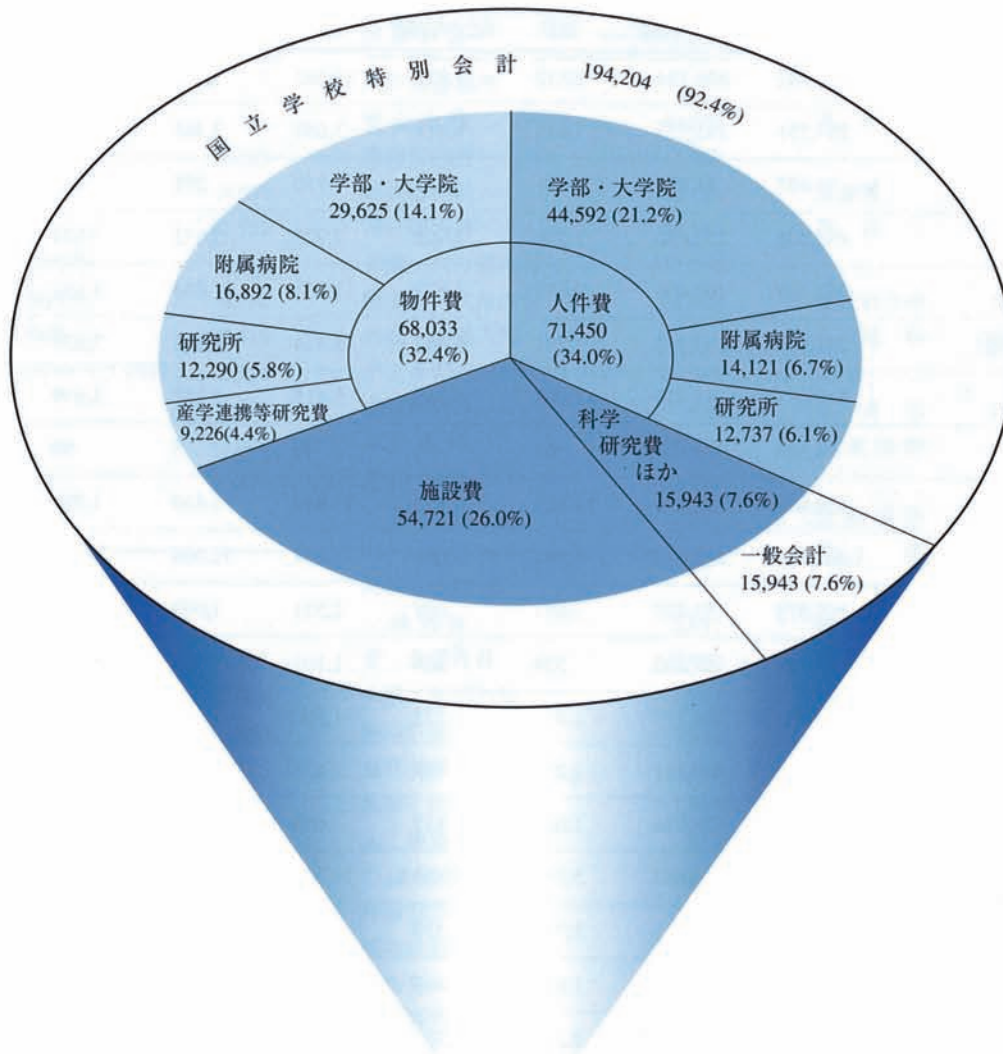
医科学研究所附属病院

診療科名	入院患者延数	外来患者延数
内科	12,237	6,570
外科	9,737	10,030
放射線科	—	156
小児細胞移植外科	1,336	252
感染免疫内科	6,106	7,113
小計	29,416	24,121
		入院患者延数 外来患者延数
合計	383,454	813,903

(平成10年度)

区 分	蔵書数				受入資料集			
	図書（冊）		逐次刊行物（種）		図書（冊）		逐次刊行物（種）	
	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数	総計	総計の内洋書数
大法・法学研究室	662,582	409,194	9,812	1,822	12,562	7,670	1,793	1,093
医学図書館	287,551	193,275	7,617	4,814	3,680	2,386	2,356	1,161
医学部附属病院分院	39,477	21,979	461	239	710	595	305	166
大工・工学部（16室）	400,388	237,630	7,396	3,905	7,925	5,033	3,535	1,620
大人文・文学部	762,389	400,406	9,683	3,873	17,533	11,034	4,657	1,718
大理・理学部（13室）	231,195	193,242	7,781	5,482	5,434	4,832	3,035	1,933
農学部図書館	341,035	147,445	11,008	5,245	5,415	3,352	3,919	2,004
農学部附属演習林	24,543	7,107	63	32	40	5	50	14
経済学部図書館（2室）	620,843	280,170	11,825	4,753	11,844	4,630	1,363	629
教養学部図書館	1,003,510	528,670	4,997	3,088	21,688	12,026	3,685	1,865
大教育・教育学部	109,873	53,427	3,057	907	2,521	1,078	1,184	334
薬学図書館	39,104	29,260	528	286	1,101	978	218	124
大数理科学研究科	115,993	104,397	1,428	1,275	1,500	1,360	693	613
医科学研究所	57,914	48,251	1,271	953	2,458	1,911	321	249
地震研究所	46,628	28,626	1,664	813	688	466	1,136	580
東洋文化研究所	574,704	129,867	5,582	3,833	19,316	5,843	1,672	933
社会科学研究所	279,021	113,181	1,785	539	5,576	2,020	948	428
社会情報研究所	108,097	44,870	1,034	463	2,062	798	307	2
生産技術研究所	153,665	93,253	2,293	1,354	1,058	795	895	506
史料編さん所	435,516	10,101	2,099	169	6,635	93	840	0
分子細胞生物学研究所	23,322	21,386	381	220	662	626	377	176
宇宙線研究所	5,891	5,115	48	41	365	342	49	41
物性研究所	59,920	50,999	618	542	1,222	1,137	209	168
海洋研究所	36,472	27,182	1,869	829	839	721	1,260	545
総合研究博物館	21,101	10,260	1,643	449	1,290	398	710	190
情報基盤センター	7,292	3,310	147	86	233	109	68	47
アイソトープ総合センター	1,930	978	57	29	14	3	9	3
先端科学技術研究センター	72,692	53,992	1,539	1,272	342	108	36	16
計	6,522,648	3,247,573	97,686	47,313	134,713	70,349	35,630	17,158
総合図書館	1,117,456	457,479	24,526	14,121	12,016	2,396	3,326	598
総 計	7,640,104	3,705,052	122,212	61,434	146,729	72,745	38,956	17,756

（平成11年5月1日現在）



支出総額

210,147

(単位：百万円)

	(単位：百万円)					
	人件費	物件費	施設費	計	一般会計	計
国立学校特別会計	71,450	68,033	54,721	194,204		15,943
国立学校	44,592	29,625		74,217	科学 研究費	14,065
附属病院	14,121	16,892		31,013	一般会計	1,878
研究所	12,737	12,290		25,027		
産学連携等研究費		9,226		9,226		
施設整備費			52,242	52,242		
特別施設整備費			2,479	2,479		

(注) 学部・大学院の物件費には、奨学寄附金が含まれる。

備考

1. 東京大学の自己収入としては、授業料及び入学検定料 (12,674百万円)、病院収入 (21,695百万円)、奨学寄附金 (5,381百万円)、民間等との共同研究等収入 (9,470百万円)、その他 (1,355百万円)、計50,575百万円の収入がある。

(注) 自己収入額は、平成11年5月14日現在の額である。

2. 文部省は、各大学の自己収入と国の一般会計からの繰入金資金を財源として、各大学の規模や教育・研究計画に応じて配分する。



科学研究費補助金

研究種目	交付件数	交付金額（百万円）
特別推進研究	9	527
特定領域研究（A）	278	3,059
特定領域研究（B）	36	426
基盤研究（A）	216	1,904
基盤研究（B）	655	2,976
基盤研究（C）	527	702
萌芽的研究	147	162
奨励研究（A）	427	402
国際学術研究（学術調査）	45	270
国際学術研究（ガン特別調査）	2	14
国際学術研究（共同研究）	64	250
国際学術研究（大学間協力研究）	4	6
創成的基礎研究費	5	1,033
COE形成基礎研究費	4	1,380
特別研究員奨励費	1,008	945
計	3,427	14,056

（平成10年度）

備考

特別推進研究……国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究
 特定領域研究……21世紀の我が国の経済社会文化の発展に資するよう、基礎科学研究分野の水準向上・強化につながる領域や社会的要請の特に強い領域を特定して機動的かつ効果的に研究の推進を図る
 基盤研究……一人で行う研究又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究
 萌芽的研究……独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究
 奨励研究……37歳以下の研究者が一人で行う研究
 国際学術研究……国外の特定地域や研究機関における調査研究及び国外の研究者との共同研究が不可欠な研究
 創成的基礎研究費……新プログラム方式による研究の推進の助成
 COE形成基礎研究費……卓越した研究拠点（COE）の形成の助成
 特別研究員奨励費……日本学術振興会の特別研究員が行う研究の助成

外部資金

区分	件数	受入額（百万円）
民間等との 共同研究	A	45
	B	58
	C	29
	計	132
受託研究	国	321
	国以外	430
	計	751
奨学寄付金	4,763	5,381

（平成10年度）

備考

- 「民間等との共同研究」は、次の3つに区分されている。
 - A：民間等から研究者とともに直接経費を受け入れ、国においても共同研究費を負担するもの。
 - B：民間等から研究者とともに直接経費を受け入れるもの。
 - C：民間等から研究者のみを受け入れる者
- 「受託研究」欄の「国」には、国以外の団体等で国から依託を受け、その再委託により研究を委託することが明確なものを含む。

地区名	部局等名称	電話番号	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)
本郷地区	事務局	03(3815)6363			
	附属図書館	03(5841)2603			
	法学政治学研究科・法学部	03(5841)3103			
	医学系研究科・医学部	03(5841)3304			
	医学部附属病院	03(3815)5411			
	工学系研究科・工学部	03(5841)6011			
	人文社会系研究科・文学部	03(5841)3704			
	理学系研究科・理学部	03(5841)4570			
	経済学研究科・経済学部	03(5841)5543			
	教育学研究科・教育学部	03(5841)3904			
	薬学系研究科・薬学部	03(5841)4719	文京区本郷7-3-1	402,682	540,298
	東洋文化研究所	03(5841)5833			
	社会科学研究所	03(5841)4904			
	社会情報研究所	03(5841)5902			
	史料編さん所	03(5841)5943			
	総合研究博物館	03(5841)2801			
	環境安全研究センター	03(5841)2973			
	遺伝子実験施設	03(5841)3034			
	留学生センター	03(5841)2564			
	大学総合教育研究センター	03(5841)2390			
保健管理センター	03(5841)2572				
素粒子物理国際研究センター	03(5841)4231				
浅野地区	工学部附属総合試験所	03(5841)7652			
	低温センター	03(5841)2851			
	アイソトープ総合センター	03(5841)2881			
	原子力研究総合センター	03(5841)2902	文京区弥生2-11-6	43,787	53,349
	情報基盤センター	03(5841)2710			
	大規模集積システム設計教育研究センター等	03(5841)7652			
弥生地区	農学生命科学研究科・農学部	03(5841)5004			
	農学部附属演習林	03(5841)5004			
	地震研究所	03(5841)5667	文京区弥生1-1-1	112,834	87,701
	分子細胞生物学研究所	03(5841)7855			
	生物生産工学研究センター	03(5841)5097			
	アジア生物資源環境研究センター等	03(5841)7531			
	向ヶ岡学寮		文京区弥生2-18-10	1,898	816
	追分学寮		文京区向丘1-12-7	1,576	911
小石川地区	医学部附属病院分院	03(3943)1151	文京区目白台3-28-6	22,799	18,848
	理学系研究科附属植物園等	03(3814)0138	文京区白山3-7-1	160,787	3,244
駒場地区	総合文化研究科・教養学部 数理科学研究科	03(5454)6014	目黒区駒場3-8-1	255,325	121,096
	先端科学技術研究センター	03(5452)5111	目黒区駒場4-6-1		
	人工物工学研究センター	03(5453)5882			
	国際・産学共同研究センター	03(5452)6007		97,433	52,984
	気候システム研究センター	03(5453)3950			
	インターナショナルロジ (駒場ロジ)	03(3485)1980	目黒区駒場4-6-29		
中野地区	教育学部附属中・高等学校	03(3377)3411	中野区南台1-15-1	48,663	22,033
	海洋研究所	03(5351)6342			



地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (m ²)	建物 (m ²)
六本木区	生産技術研究所	港区六本木7-22-1 03 (3402) 6231	47,816	51,664
	物性研究所	03 (3478) 6811		
白金地区	医科学研究所 同 附属病院 インターナショナルロッジ (白金台ロッジ)	港区白金台4-6-1 03 (3443) 8111 港区白金台4-6-41 03 (3473) 5336	68,450	52,488
	白金学寮	港区白金台4-10-27		
田無地区	農学部附属農場	田無市緑町1-1-1 0424 (63) 1611	222,358	5,829
	農学部附属演習林田無試験地	田無市緑町1-1-8 0424 (61) 1528	91,219	602
	理学系研究科附属原子核科学研究センター	田無市緑町3-2-1 0424 (69) 2222	43,642	18,802
	宇宙線研究所 物性研究所附属軌道放射物性研究施設	0424 (69) 2141 0424 (69) 2151		
三鷹地区	理学系研究科附属天文学教育研究センター	三鷹市大沢2-21-1 0422 (34) 3739	(借入144) 32,445	(借入288) 99
	三鷹国際学生宿舎	三鷹市新川6-22-12	29,438	12,927
	井の頭学寮	三鷹市下連雀2-21-6	1,612	1,270
	三鷹馬場	三鷹市大沢2-21-1	(借入300) 5,444	288
その他(都内)	豊島学寮	豊島区西巢鴨2-31-7	(地上権10) 8,584	3,006
	その他		(借入27,912) 20,002	(借入1,023) 32,451
北海道	人文社会系研究科附属北海文化研究 常呂実習施設	常呂郡常呂町栄浦 0152 (54) 2387	(借入835)	(借入660) 213
	農学部附属北海道演習林	富良野市字山部市街地2条通北1 0167 (42) 2111	(借入74,741) 227,634,446	4,368
岩手県	海洋研究所附属大槌臨海研究センター	上閉伊郡大槌町赤浜2-106-1 0193 (42) 5611	(借入11,664) 35,145	3,392
宮城県	地震研究所附属江の島津波観測所	牡鹿郡女川町江の島145 0225 (56) 2004	(借入368)	92
茨城県	工学系研究科附属原子力工学研究施設	那珂郡東海村白方白根2-22 029 (287) 8400	(借入26,676) 3,303	12,297
	農学部附属牧場	西茨城県岩間町大字安居3145 0299 (45) 2606	361,229	6,536
	物性研究所附属中性子散乱研究施設	那珂郡東海村白方白根106-1 0292 (87) 8900	2,893	1,456
栃木県	理学系研究科附属植物園日光分園	日光市花石町1842 0288 (54) 0206	(借入11) 104,850	613
埼玉県	農学部附属秩父演習林	秩父市日野田町1-1-49 0494 (22) 0272	(借入6,141) 58,208,638	1,622



施設等所在地及び土地・建物面積

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地(m ²)	建物(m ²)	
千葉県	柏キャンパス	柏市柏の葉5-1-5	237,452	7,025	
	検見川地区	検見川総合運動場	千葉県花見川区花園町1035 043(273)8071	272,279	4,240
		農学部附属緑地植物実験所	千葉県花見川区畑町1051 043(273)8326	47,031	1,103
		薬学系研究科附属薬用植物園	千葉県花見川区畑町1479 043(273)7413	3,973	514
	生産技術研究所附属千葉実験所	千葉県稲毛区弥生町1-8 043(241)8311	89,604	13,134	
	農学部附属千葉演習林	安房郡天津小湊町天津770 04709(4)0621	(借入3,790) 21,695,138	2,736	
神奈川県	理学系研究科附属臨海実験所	三浦市三崎町小網代1024 0468(81)4105	(借入167) 76,555	4,445	
	農学部附属農場二宮果樹園	中郡二宮町中里518 0463(71)0173	39,293	1,167	
山梨県	農学部附属富士演習林	南都留郡山中湖村山中341-2 0555(62)0012	(借入331,106) 78,645	159	
	宇宙線研究所附属明野観測所	北巨摩郡明野村浅尾5259 0551(25)2301	(借入59,672)	2,859	
長野県	理学系研究科附属天文学教育研究センター 木曾観測所	木曾郡三岳村10762-30 0264(52)3360	(借入65,509)	2,299	
	地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所	南佐久郡小海町大字豊里字川原田20-2 0267(92)2468	(借入19,751)	266	
岐阜県	宇宙線研究所附属乗鞍観測所	大野郡丹生川村乗鞍岳(7月～10月) 長野県南安曇郡安曇村乗鞍岳(11月～6月) 0263(33)7456	(借入57,504)	1,438	
	宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設	吉城郡神岡町東茂住字下町456-1 0578(5)2116	(借入2,748)	(借入55) 2,054	
静岡県	農学部附属演習林樹芸研究所	賀茂郡南伊豆町加納457 0558(62)0021	2,460,144	961	
	農学部附属水産実験所	浜名郡舞阪町舞阪2971-4 053(592)2821	(借入19,960)	2,599	
愛知県	農学部附属愛知演習林	瀬戸市五位塚町11-44 0561(82)2371	12,914,028	1,746	
鹿児島県	医学研究所附属奄美病害動物研究施設	大島郡瀬戸内町大字手安字須手802 09977(2)0373	8,834	523	
その他	(その他保健体育寮、地震研究所観測所等)		(借入146,343) (地上権7,165) 557,993	(借入396) 37,567	
総計		建物 国有地 借入 地上権	3,470,462 439,571 7,175	1,187,669 2,423	
船舶		(汽船) (雑船)	4,509t	11隻 46隻	

備考

(平成11年3月31日現在)

1. 総計欄は、演習林施設を除く。
2. ()内数字は外数である。
3. 「部局等名称」に未掲載の施設については、各部局の本部施設内等に設置されているため、本欄への掲載を省略している。



講堂等施設

名称	設備等
大講堂 (安田講堂)	講堂 1,144席(3階席 728 4階席 416) その他 便殿、展示室、控室等
山上会館	会議室 6室(99名 1室、16名 3室、28名 2室) 特別室 1室(18名 1室) 研究室 7室(2名 1室、1名 6室) その他 談話ホール、食堂、ロビー、応接室等
山上会館 龍岡門別館	宿泊室 18室(ツインルーム 4室、シングルルーム 14室) 宿泊者用キッチン(3)、ランドリー(1) その他 食堂、ラウンジ等

学生寄宿舎等

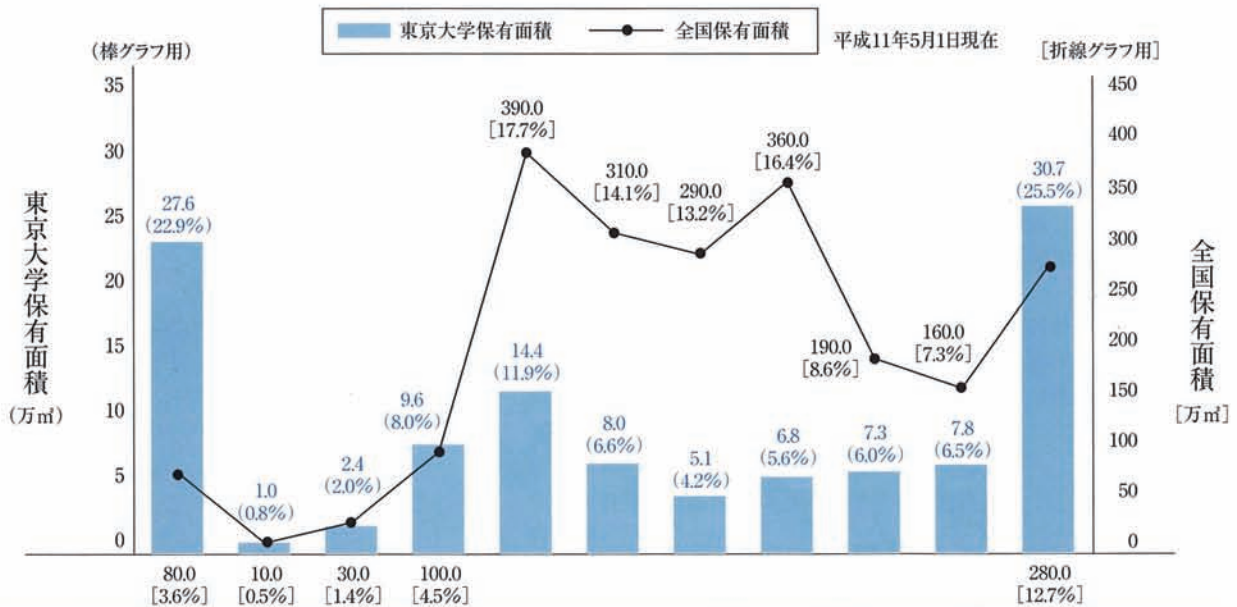
施設名	定員	対象
追分学寮	79名	男
井之頭学寮	64名	男
向ヶ岡学寮	66名	男
白金学寮	92名	女
豊島学寮	200名	男
三鷹国際学生宿舎	605名	男・女 (留学生を含む)

体育施設・福利厚生施設等

本郷キャンパス	御殿下記念館(ジムナジウム・トレーニング室・屋内プール)、武道場、弓道場、第二食堂建物地下プール、御殿下グラウンド、農学部グラウンド、テニスコート7面、野球場1面 学生食堂(第一・第二・中央・農学部の4か所)、生協(書籍部、購買部、プレイガイド、トラベルセンター他)、専門店(写真関係、靴、製本・衣料、文具、時計、理髪、蕎麦)、学生部センター、学生相談所
駒場キャンパス	第一・第二体育館、トレーニング体育館、弓道場、陸上競技場、ホッケー場、ラグビー場、テニスコート12面、バレーコート4面、野球場1面、ボクシング部・相撲部格技場 学生食堂、生協(書籍部、購買部)、学生会館、学生相談所
検見川キャンパス	体育館、サッカー場5面、ラグビー場1面、アメリカンフットボール場1面、ホッケー場1面、クロスカントリーコース、テニスコート8面、野球場1面、セミナーハウス(定員175名)
その他	戸田橋艇庫、三鷹馬場、戸田寮、山中寮、下賀茂寮、谷川寮

青文字は福利厚生施設

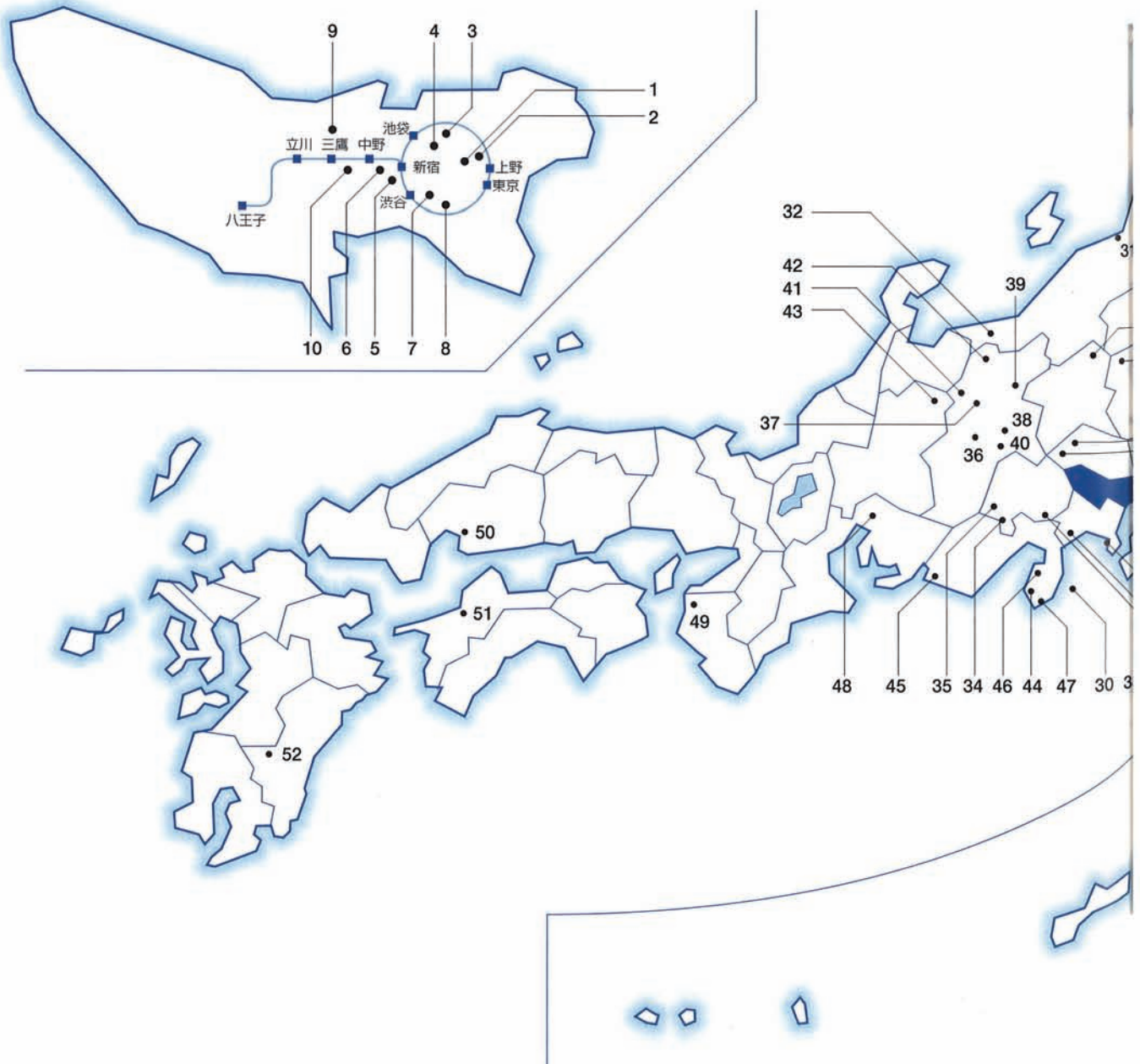
建物保有面積の状況



経年別	50年以上	49~45年	44~40年	39~35年	34~30年	29~25年	24~20年	19~15年	14~10年	9~5年	4~0年
建築年代	昭和24年以前	25~29年	30~34年	35~39年	40~44年	45~49年	50~54年	55~59年	平成60~1年	平成2~6年	平成7~11年
東京大学保有面積 万㎡ (%)	27.6 (22.9)	1.0 (0.8)	2.4 (2.0)	9.6 (8.0)	14.4 (11.9)	8.0 (6.6)	5.1 (4.2)	6.8 (5.6)	7.3 (6.0)	7.8 (6.5)	30.7 (25.5)
建築年代	昭和23年以前	24~28年	29~33年	34~38年	39~43年	44~48年	49~53年	54~58年	59~63年	平成1~5年	平成6~10年
全国保有面積 万㎡ (%)	80.0 [3.6]	10.0 [0.5]	30.0 [1.4]	100.0 [4.5]	390.0 [17.7]	310.0 [14.1]	290.0 [13.2]	360.0 [16.4]	190.0 [8.6]	160.0 [7.3]	280.0 [12.7]

施設分布図

- 1 本郷地区 事務局、附属図書館、法学政治学研究科・法学部、医学系研究科・医学部、医学部附属病院、工学系研究科・工学部、人文社会系研究科・文学部、理学系研究科・理学部、経済学研究科・経済学部、教育学研究科・教育学部、薬学系研究科・薬学部、新領域創成科学研究科、東洋文化研究所、社会科学研究所、社会情報研究所、史料編さん所、総合研究博物館、環境安全研究センター、遺伝子実験施設、留学生センター、大学総合教育研究センター、保健管理センター、素粒子物理国際研究センター
- 2 浅野地区 工学部附属総合試験所、低温センター、アイソトープ総合センター、原子力研究総合センター、高温プラズマ研究センター、情報基盤センター、大規模集積システム設計教育研究センター等
- 3 弥生地区 農学生命科学研究科・農学部、農学部附属演習林、地震研究所、分子細胞生物学研究所、生物生産工学研究センター、アジア生物資源環境研究センター等
- 4 小石川地区 医学部附属病院分院、理学系研究科附属植物園等
- 5 駒場地区 総合文化研究科・教養学部、数理学研究科、先端科学技術研究センター、人工物工学研究センター、国際・産学共同研究センター、気候システム研究センター、駒場オープンラボラトリー、空間情報科学研究センター、先端経済工学研究センター、インターナショナルロッジ等
- 6 中野地区 教育学部附属中・高等学校、海洋研究所
- 7 六本木地区 生産技術研究所、物性研究所
- 8 白金地区 医科学研究所、同附属病院、インターナショナルロッジ等
- 9 田無地区 農学部附属農場、農学部附属演習林田無試験地、理学系研究科附属原子核科学研究センター、宇宙線研究所、物性研究所附属軌道放射物性研究施設
- 10 三鷹地区 理学系研究科附属天文学教育研究センター等





- 11 人文社会系研究科附属北海文化研究常呂実習施設
- 12 農学部附属北海道演習林
- 13 海洋研究所附属大植臨海研究センター
- 14 地震研究所附属江の島津波観測所
- 15 工学系研究科附属原子力工学研究施設及び物性研究所附属中性子散乱研究施設
- 16 農学部附属牧場
- 17 農学部放射線育種共同利用施設
- 18 地震研究所附属地震地殻変動観測センター筑波地震観測所
- 19 理学系研究科附属植物園日光分園
- 20 谷川寮
- 21 農学部附属秩父演習林
- 22 地震研究所附属地震地殻変動観測センター堂平観測所
- 23 柏地区
- 24 検見川地区(検見川総合運動場、農学部附属緑地植物実験所、薬学系研究科附属薬用植物園)
- 25 生産技術研究所附属千葉実験所
- 26 農学部附属千葉演習林
- 27 地震研究所附属地震地殻変動観測センター鋸山地殻変動観測所
- 28 理学系研究科附属臨海実験所及び地震研究所附属地震地殻変動観測センター油壺地殻変動観測所
- 29 農学部附属農場二宮果樹園
- 30 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター伊豆大島火山観測所
- 31 地震研究所附属地震地殻変動観測センター弥彦地殻変動観測所
- 32 池の平寮
- 33 農学部附属富士演習林及び山中寮
- 34 地震研究所附属地震地殻変動観測センター富士川地殻変動観測所
- 35 宇宙線研究所附属明野観測所
- 36 理学系研究科附属天文学教育研究センター木曾観測所
- 37 地震研究所附属地震地殻変動観測センター信越地震観測所
- 38 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター浅間火山観測所
- 39 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター小諸火山化学研究施設
- 40 地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所
- 41 宇宙線研究所附属乗鞍観測所及び同鈴蘭連絡所
- 42 野尻寮
- 43 宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設
- 44 農学部附属演習林樹芸研究所
- 45 農学部附属水産実験所
- 46 戸田寮
- 47 下賀茂寮
- 48 農学部附属愛知演習林
- 49 地震研究所附属地震地殻変動観測センター和歌山地震観測所
- 50 地震研究所附属地震地殻変動観測センター広島地震観測所
- 51 地震研究所附属地震地殻変動観測センター松山地殻変動観測所
- 52 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター霧島火山観測所
- 53 医科学研究所附属奄美病害動物研究施設

三極構造構想

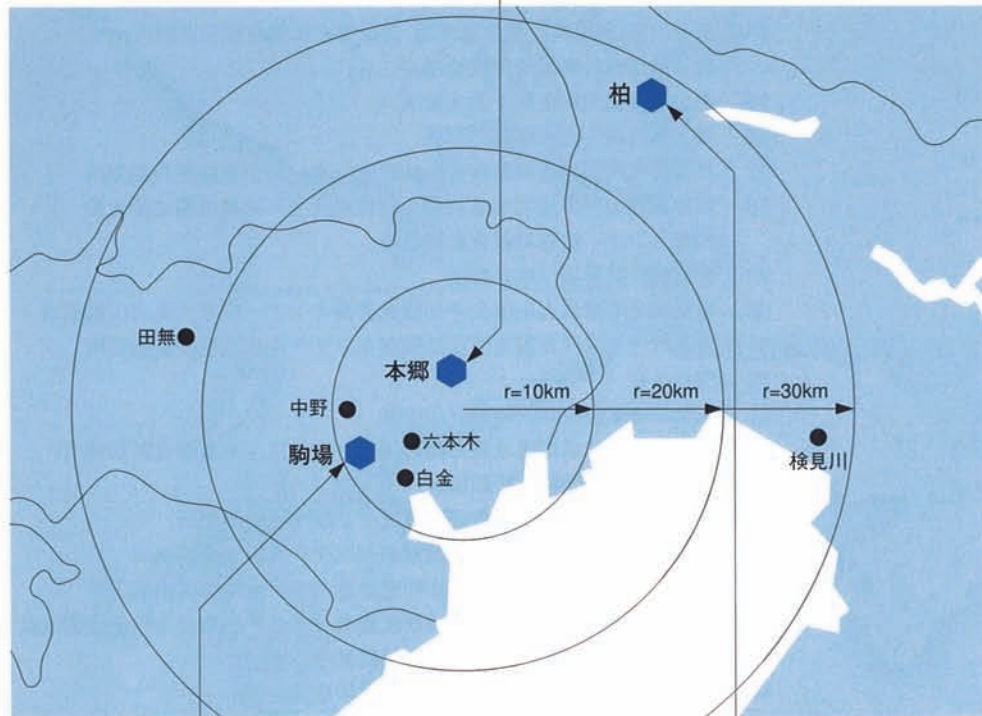
東京大学は、平成4年6月に三極構造構想を内容とする「東京大学キャンパス計画の概要」を策定した。この構想は、①老朽・狭隘化の顕著な教育・研究環境を改善するため本郷、駒場地区等の既存キャンパスの再開発を行うとともに、②学術の発展・高度化に対応する21世紀に向けたアカデミックプランを実現するため、新たに千葉県柏市に新キャンパスを取得し、本郷、駒場及び柏の3地区を軸とし、検見川地区等も加えた関連キャンパスの総合的な整備充実を図ろうとするものである。

この三極構造構想は、東京大学の教育研究の将来構想をキャンパス面に投影したものであると同時に、政府機関の一極集中の是正という社会的要請にも配慮しつつ、各キャンパスで展開される活動の有機的連関を確保するため、日常的往來の可能な位置に主要キャンパスを配置しようとするものである。

現在、柏地区キャンパスにおいては、平成7年度補正予算により取得した物性研究所等の用地及び平成10年度補正予算により取得した新領域創成科学研究科の用地において施設整備が進められており、三極構造構想は、その具体化に向けて大きく前進した。

本郷地区キャンパス

三極構造の重心をなすキャンパスとして、伝統的な教育研究の型(ディシプリン)を基礎としつつ、学部後期課程から大学院に及ぶ教育と研究を行う。



東京大学キャンパス配置図[都心30km圏]

駒場地区キャンパス

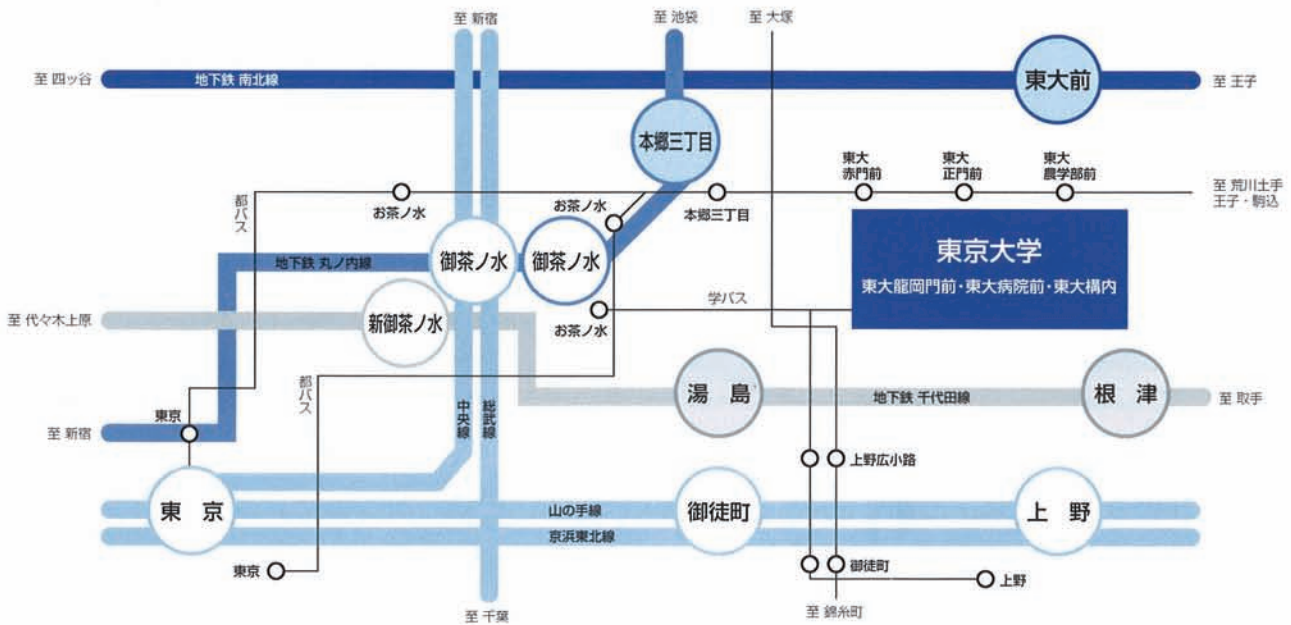
全学の学部前期課程教育を受け持つほか、異なるディシプリンの相互作用や社会との交流を基本として、学際的な教育と研究を行う。

柏地区キャンパス

教育研究の新たな展開の場となる新キャンパスを建設する。ここでは、成熟度の異なるディシプリンを配置し、多様性と融合により知的冒険を試み、新しい学問領域の創造を目指す。

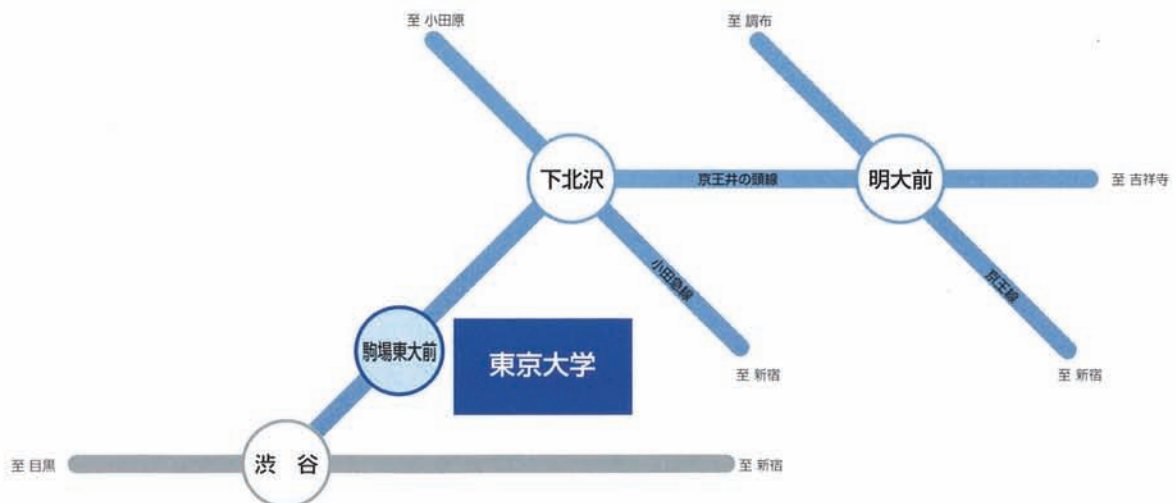
本郷キャンパスへの経路

本郷三丁目(地下鉄丸ノ内線)	徒歩8分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩8分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩1分
お茶の水駅(JR中央線、総武線)	地下鉄利用 丸ノ内(池袋行)一本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用 千代田線(取手方面行)湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用 茶51 駒込駅、王子駅又は 東43 荒川土手行—東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用 学07 東大構内行—東大(龍岡門前、病院前、構内バス停)下車
上野駅及び御徒町駅(JR山の手線等)	都バス利用 都02 大塚駅行—湯島四丁目下車(御徒町駅のみ)
	学バス利用 学01 東大構内行—東大(龍岡門前、病院前、構内バス停)下車

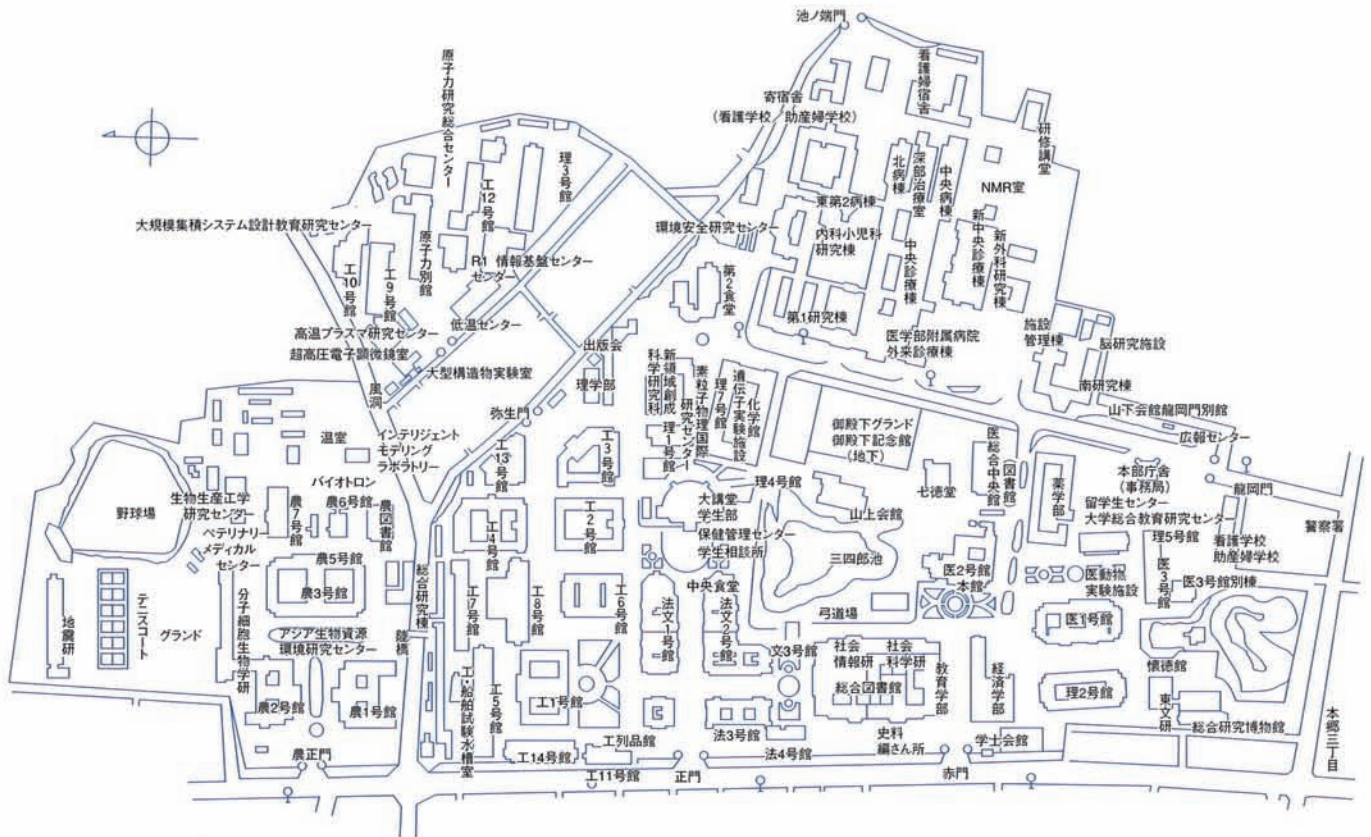


駒場キャンパスへの経路

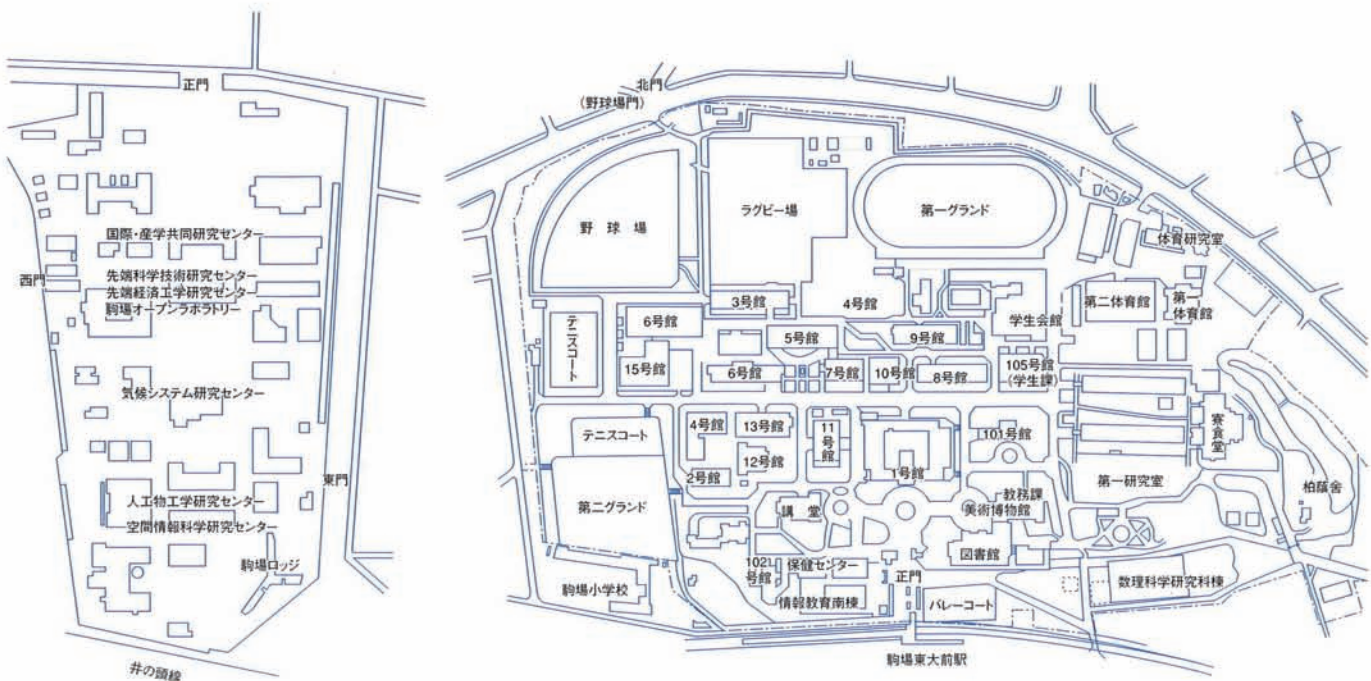
渋谷駅(JR山の手線等)	私鉄利用 京王帝都井の頭線(吉祥寺方面行)—駒場東大前駅下車
下北沢駅(小田急線)及び明大前駅(京王帝都線)	私鉄利用 京王帝都井の頭線(渋谷行)—駒場東大前駅下車



本郷キャンパス



駒場キャンパス



本郷キャンパス全景



駒場キャンパス全景





発行 東京大学

編集 東京大学総務部学務課

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1

Tel. 03-5841-2042